

# 設 計 書

課 長		課 長 補 佐		課 長 補 佐		係 長		審 査 者		設 計 者	
年 月 日	令和 年 月 日						工 事 概 要	施工延長 L=76.0m			
工 事 番 号	第 号							道路土工	1式		
河 川 名	梅線							コンクリート工	1式		
路 線 名								排水構造物工	1式		
施 行 位 置	阿久根市 鶴川内 地内							構造物撤去工	1式		
工 事 名	令和7年度 防災・安全交付金事業 市道梅線(鶴川内)道路改良工事(2工区)							縁石工	1式		
工 期	令和8年3月31日まで	施 行 方 法	直 営 · <b>(請負)</b>			防護柵工		1式			
支 出 科 目	年 度	会 計		款		雜 工	1式				
	区 分		金 額		舗装工 1式						
	設 計 額		円								
其 の 他	当区間は歩道がなく登下校時生徒が危険な状態であることから、安全性及び利便性の向上を図るものである。										

費 用	金 額	備	考
事 業 費	円		
工 事 費	円		
本 工 事 費	円	工事価格 円	消費税 相当額 円
附 帯 工 事 費			
補 償 工 事 費	円	工事価格 円	消費税 相当額 円
用 地 費 及 び 補 儲 費			
換 地 諸 費 又 は 権 利 交 換 諸 費			
事 務 費			
事 務 雜 費			
工 事 雜 費			

# 工事設計書

設計書総括情報		
事務所名	阿久根市	
設計書名	実施設計書	
事業名		
積算総括情報		
諸経費体系	A 公共	
適用単価区分	1 実施数単価	
単価適用地区	31 北薩	
単価適用日	0 令和 8年 1月 1日	
積算条件 / 諸経費情報	<p style="text-align: center;">【当世代】</p> <p style="text-align: right;">【前世代】</p>	
前払率 (%)	0 0 % (前払金保証対象外)	
工種	0 4 道路改良	
施工地域	0 6 一般影響有り(2)その他	
現場環境改善費	0 7 計上無し	
消費税税率	0 4 消費税税率：10%	
契約保証	0 3 無保証	

# 本工事費内訳表

頁0-0003

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
**本工事費**					X1000
道路改良	レベル1	式			Y2E000000
道路土工	レベル2	式			Y2E010000
掘削工	レベル3	式			Y2E010100
掘削(土砂)		式			Y2E010101
床掘り 土砂, 上記以外(小規模)	8	m3			SQZ012 0 施工内訳0-0001号表
路体盛土工	レベル3	式			Y2E010600
路体(流用土)		式			Y2E010601
埋戻し 上記以外(小規模) 土砂	3	m3			SQZ016 0 施工内訳0-0002号表

# 本工事費内訳表

頁0-0004

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
残土処理工 レベル3		式			Y2E010L00
残土処理		式			Y2E010L01
土砂運搬(小規模) 運搬距離3.5km超4.0km以下, DID無し 積込: バック杭山積0.28m <sup>3</sup> (平積0.2m <sup>3</sup> )	5	m <sup>3</sup>			SQZ002 0 施工内訳0-0003号表
*処分費(直工内) *					#0042
建設発生土受入料	5	m <sup>3</sup>			F0001 0
コンクリート工 レベル2		式			Y2E0S0000
張りコンクリート工 レベル3		式			Y2E0S0100
張りコンクリート工		式			Y2E0S0101
張りコンクリート工(防草コンクリート) 人力打設(-1.0 H 1.0かつW 1.0)	1	式			S1421 0 施工内訳0-0004号表

# 本工事費内訳表

頁0-0005

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
排水構造物工 レベル2		式			Y2E100000
側溝工 レベル3		式			Y2E100600
プレキャストU型側溝		式			Y2E100601
プレキャストU型側溝 設置工 縦断用 T-25 300×300 (2m)	6	m			S7011 0 施工内訳0-0009号表
側溝蓋		式			Y2E10060G
排水構造物工 蓋版 布設(新材) 縦断用 A型 T-25 蓋版 300	9	枚			S7013 0 施工内訳0-0010号表
排水構造物工 蓋版 布設(新材) 40kg/枚以下 B=21200	2	枚			S7015 0 施工内訳0-0011号表
管渠工 レベル3		式			Y2E100B00
管渠		式			Y2E100B01

# 本工事費内訳表

頁0-0006

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
鉄筋コンクリート台付管据付 管径 200~300mm  C=22650	6	m			SQ069 0  施工内訳0-0012号表
無筋・鉄筋構造物人力打設 18- 8-20(高炉), 小型車割増無し 一般養生, 現場内小運搬無し	0.1	m3			SQ102 0  施工内訳0-0013号表
一般型枠 均しコンクリート	0.6	m <sup>2</sup>			SQZ104 0  施工内訳0-0014号表
モルタル練(1:3) 高炉(4~8t/工事), Co用砂(小口)	0.04	m3			SQ103 0  施工内訳0-0015号表
集水桿・マンホール工 レベル3		式			Y2E100G00
プレキャスト集水桿		式			Y2E100G0G
プレキャスト集水桿据付 製品質量(kg/基)200kgを超え400kg以下 基礎碎石有り	1	基			SQZ067 0  施工内訳0-0016号表
プレキャスト集水桿 500×500A	1	基			F0002 0
構造物撤去工 レベル2		式			Y2E1F0000

# 本工事費内訳表

頁0-0007

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
構造物取壊し工 レベル3		式			Y2E1F0L00
コンクリート構造物取壊し		式			Y2E1F0L01
構造物とりこわし工 無筋構造物 機械施工 対策 不要	0.4	m <sup>3</sup>			S7031 0 施工内訳0-0017号表
コンクリート舗装版切断 コンクリート舗装版厚15cm以下	7	m			SQZ185 0 施工内訳0-0018号表
舗装版取壊し		式			Y2E1F0L06
アスファルト舗装版破碎 舗装版厚15cm以下，障害等無し 振動騒音対策不要 積込作業有り	9	m <sup>2</sup>			SQZ184 0 施工内訳0-0019号表
アスファルト舗装版切断 アスファルト舗装版厚15cm以下	22	m			SQZ185 0 施工内訳0-0020号表
コンクリート取壊し運搬処理		式			Y2E1F0L1P
殻運搬コンクリート(無筋)構造物とりこわし 運搬距離1.6km超3.3km以下，DID無し 機械積込	0.4	m <sup>3</sup>			SQZ101 0 施工内訳0-0021号表

# 本工事費内訳表

頁0-0008

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
殻運搬舗装版破碎 運搬距離7.0km超9.0km以下, DID無し 機械積込(小規模土工)	0.5	m3		SQZ101 0	施工内訳0-0022号表
*処分費(直工内)*				#0042	
産業廃棄物受入料 コンクリート塊(無筋) 産業廃棄物税上乗せ相当額を含む C=2300	0.4	m3		S9910 0 *	施工内訳0-0023号表
産業廃棄物受入料 アスファルト塊(掘削) 産業廃棄物税上乗せ相当額を含む C=1500	0.5	m3		S9910 0 *	施工内訳0-0024号表
縁石工 レベル2		式		Y2E1F0000	
歩車道境界ブロック工 レベル3		式		Y2E1F0L00	
歩車道境界ブロック工		式		Y2E100B01	
歩車道境界ブロック設置 C型 歩道乗入部	3	m		SQ170 0	施工内訳0-0025号表
防護柵工 レベル2		式		Y2J0V0000	

# 本工事費内訳表

頁0-0009

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
路側防護柵工 レベル3		式			Y2J0V0100
ガードパネル		式			Y2J0V010B
横断・転落防止柵設置(土中建込) ビーム式・パネル式, 支柱間隔3m	66	m		T8299 0	
転落防止柵(土中用) 4段ビーム標準型, 塗装(白色)	66	m		T4033 0	
雑工 レベル2		式			Y2J0V0000
雑工 レベル3		式			Y2J0V0100
雑工		式			Y2J0V010B
境界杭設置手間(コンクリート製) 根巻なし	11	本		F0003 0	
現場発生品及び支給品運搬 トラック(クレーン付)2t級、吊能力2.9t DID無し 6.0km超8.5km以下	0.4	t		SQZ207 0	施工内訳0-0026号表

# 本工事費内訳表

頁0-0010

費目・工種・施工名称など		数量	単位	単価	金額	備考
舗装	レベル1		式			Y2J000000
舗装工	レベル2		式			Y2J0B0000
アスファルト舗装工	レベル3		式			Y2J0B0B00
車道舗装復旧			式			Y2J0B0B01
下層路盤(情報ボックス工事・部分的補修) 再生碎石 RC-40 1層施工	9	m <sup>2</sup>			SQ150 0	施工内訳0-0027号表
上層路盤(情報ボックス工事・部分的補修) 粒調碎石 M-40 1層施工	9	m <sup>2</sup>			SQ150 0	施工内訳0-0028号表
表層(車道・路肩部)W=1.4m未満(t 50mm) t = 50mm, 密粒度As(再生) 密度 2.35 t /m <sup>3</sup> , プライムコート PK-3 As合材 200 t 未満/工事(通常時間帯)	9	m <sup>2</sup>			SQ155 0	施工内訳0-0029号表
歩道舗装工			式			Y2J0B0B0Q
下層路盤(情報ボックス工事・部分的補修) 再生碎石 RC-30 1層施工	3	m <sup>2</sup>			SQ150 0	施工内訳0-0030号表

# 本工事費内訳表

頁0-0011

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
表層(歩道部)W=1.4m未満(t 50mm) t = 40mm, 密粒度As(再生) 密度 2.20 t /m <sup>3</sup> , プライムコート PK-3 As合材 200 t 未満/工事(通常時間帯)	3	m <sup>2</sup>			SQ155 0 施工内訳0-0031号表
**直接工事費**					
共通仮設費(率分)		式			
**共通仮設費計**					
**純工事費**					
現場管理費		式			
**現場管理費計**					
**工事原価**					
一般管理費		式			

# 本工事費内訳表

頁0-0012

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
契約保証費		式			
**一般管理費等計**					
**工事価格**					
消費税相当額		式			
**請負工事費**					
工事価格計					
消費税相当額 計		式			
請負工事費計					

床掘り

土砂, 上記以外(小規模)

機械構成比:

労務構成比:

SQZ012

## 施工内訳表

施工内訳0-0001号表

頁 0 - 0013

1 m3 当り

標準単価:

代表機 労材 規格	構成比	単 価	代表機 労材 規格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
バックホウ (クローラ型) [後方超小旋回] 排ガス2次 山積0.28m <sup>3</sup>			バックホウ 山積0.28m <sup>3</sup> クローラ型 [後方超小旋回型・排ガス2次]		MB425P
運転手 (特殊)			運転手 (特殊)		R1400
普通作業員			普通作業員		R0200
軽油			軽油 パトロール給油		T0002
積算単価			積算単価		EP001

床掘り

土砂, 上記以外(小規模)

機械構成比:

労務構成比:

SQZ012

# 施工内訳表

施工内訳0-0001号表

頁 0 - 0014

1 m3 当り

標準単価:

代表機	労材	規格	構成比	単価	代表機	労材	規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
*** 単位当り計 ***									
A=1	土砂				B=5	上記以外(小規模)			
E=1	全ての費用				F=1	-1- -4			

埋戻し  
上記以外(小規模)

機械構成比 :

労務構成比 :

土砂

SQZ016

# 施工内訳表

施工内訳0-0002号表

頁 0 - 0015

1 m3 当り

標準単価 :

代表機 労材規格	構成比	単価	代表機 労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型)[後方超小旋回] 排ガス2次 山積0.28m <sup>3</sup>			バックホウ 山積0.28m <sup>3</sup> クローラ型 [後方超小旋回型・排ガス2次]		MB425P
タンパ及びランマ 質量60~80kg			ランマ 質量60~80kg		M3606P
普通作業員			普通作業員		R0200
特殊作業員			特殊作業員		R0100
運転手(特殊)			運転手(特殊)		R1400

埋戻し  
上記以外(小規模)

機械構成比 :

労務構成比 :

土砂

SQZ016

# 施工内訳表

施工内訳0-0002号表

頁 0 - 0016

1 m3 当り

標準単価 :

代表機 労材 規格	構成比	単価	代表機 労材 規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
軽油			軽油 パトロール給油		T0002
ガソリン			ガソリン レギュラー スタンド		T0001
積算単価			積算単価		EP001
*** 単位当り計 ***					
A=5 上記以外(小規模) D=1 全ての費用			B=1 土砂 E=1 -1- -13		

# 施工内訳表

頁 0 - 0017

土砂運搬(小規模)

運搬距離3.5km超4.0km以下, DID無し

SQZ002

積込: ハ'ック丸山積0.28m<sup>3</sup>(平積0.2m<sup>3</sup>)

機械構成比: 労務構成比:

材料構成比:

市場単価構成比:

施工内訳0-0003号表

1

m3

当り

標準単価:

代表機 労材 規格	構成比	単価	代表機 労材 規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック [ オンロード・ディーゼル ] 4 t 積級 タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む			ダンプトラック 4 t 積級 オンロード・ディーゼル タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む		M1004P
運転手(一般)			運転手(一般)		R1500
軽油			軽油 パトロール給油		T0002
積算単価			積算単価		EP001
*** 単位当り計 ***					

## 施工内訳表

施工内訳0-0003号表

土砂運搬(小規模)

運搬距離3.5km超4.0km以下, DID無し

SQZ002

積込: パック枠山積0.28m<sup>3</sup>(平積0.2m<sup>3</sup>)

機械構成比: 労務構成比:

材料構成比:

市場単価構成比:

1 m3 当り

標準単価:

代表機 労材 規格	構成比	単価	代表機 労材 規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
A=2 小規模 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) E=21 3.5km超4.0km以下			B=5 パック枠山積0.28m <sup>3</sup> (平積0.2m <sup>3</sup> ) D=1 無し G=1 -1- -13		

# 施工内訳表

## 施工内訳0-0004号表

1 式 当り

## 張りコンクリート工（防草コンクリート）

S1421

張りコンクリート工(型枠工)  
防草コンクリート

S1423

## 施工内訳表

施工内訳0-0005号表

10 m<sup>2</sup> 当り

考

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.43	人		R2500	1
型わく工	0.86	人		R3300	1
普通作業員	0.52	人		R0200	1
諸雑費	12.00	%		#01	
*** 合計 ***	10	m <sup>2</sup>			
*** 単位当り計 ***	1	m <sup>2</sup>			
A=3 防草コンクリート			B=1 -4- -4		

## 施工内訳表

施工内訳0-0006号表

張りコンクリート工(コンクリート打設) S1424

18-8-20(高炉) 目地材:有り 人力打設(-1.0 H 1.0かつW 1.0)

100 m<sup>2</sup> 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	1.00	人		R2500	1
普通作業員	3.20	人		R0200	1
生コン単価(高炉セメントB) 強度(18 - 20) スランプ(8 cm)	8.47	m <sup>3</sup>		S1401	施工内訳0-0007号表
諸雑費	3.00	%		#01	
*** 合計 ***	100	m <sup>2</sup>			
*** 単位当り計 ***	1	m <sup>2</sup>			
A=3 防草コンクリート C=70 コンクリート平均厚(mm) E=1 有り			B=8 人力打設(-1.0 H 1.0かつW 1.0) D=1 18-8-20(高炉) G=1 -4- -1		

## 施工内訳表

## 施工内訳0-0007号表

1 m3 当り

### 生コン単価（高炉セメントB）

## 強度 ( 18 - 20 )

S1401

スランプ( 8 cm )

## 張りコンクリート工（養生）

S1425

## 施工内訳表

## 施工内訳0-0008号表

頁0-0023

プレヤストU型側溝 設置工

縦断用 T-25 300×300 (2m)

S7011

## 施工内訳表

施工内訳0-0009号表

10 m 当り

名 称・規 格 な ど	数 量	単 位	单 価	金 額	備 考
U型側溝 L=2000 [手間] 1000kg / 個以下 時間的制約 無し 昼間単価	10.00	m			TB411
落蓋側溝 (縦断用 型 T-25) 300×300×2000	4.98	個			T1753
再生碎石 (R C - 4 0 )	0.62	m 3			T9106
諸雑費	1	式			#10
*** 合 計 ***	10	m			
*** 単位当り計 ***	1	m			
A=1 布設 (新材) C=1 縦断用 T-25 300×300 (2m) E=2 切込碎石 (再生材)			B=2 シラスコンクリート製品以外 D=1 一般的な作業 G=0.52 基礎碎石 数量 (m3 / 10m)		
H=1 昼間単価 J=1 -1 -1			I=1 無し		

## 排水構造物工 蓋版 布設(新材) 縦断用 A型 T-25 蓋版 300

S7013

## 施工内訳表

## 施工内訳0-0010号表

頁0-0025

1 枚 当り

## 排水構造物工 蓋版 布設（新材）

S7015

## 施工内訳表

## 施工内訳0-0011号表

頁0-0026

40kg/枚以下

B=21200

1 枚 当り

鉄筋コンクリート台付管据付

SQ069

## 施工内訳表

施工内訳0-0012号表

頁0-0027

管径 200~300mm

C=22650

1 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
バックホウ(如-ラ型)[標準型・クーン機能付] 排ガス1次 山積0.45m <sup>3</sup> 吊能力2.9t	0.054	供用日			MA450P 1
普通作業員	0.040	人			R0200 1
運転手(特殊)	0.036	人			R1400 1
土木一般世話役	0.020	人			R2500 1
特殊作業員	0.010	人			R0100 1
鉄筋コンクリート台付管	1.001	m			1
軽油	1.797	L			T0002 1
** 代表機労材規格 **	-100	%			#01 この行までは参考表示であり積算には不使用
施工パッケージ 積算単価	1.00	m			E0001
*** 単位当り計 ***	1	m			
A=1 据付 C= 鉄筋コンクリート台付管 単価 [円/m] E=1 -2- -18			B=1 管径 200~300mm D=1 全ての費用		

07-000000000000-40

阿久根市

## 施工内訳表

施工内訳0-0013号表

無筋・鉄筋構造物人力打設

18- 8-20(高炉), 小型車割増無し

SQ102

一般養生, 現場内小運搬無し

1 m3 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
普通作業員	0.155	人			R0200 1
特殊作業員	0.079	人			R0100 1
土木一般世話役	0.065	人			R2500 1
生コンクリート 18 - 8 - 20 (普通)	1.070	m 3			T0921 1
高炉Bセメント補正	1.070	m 3			T0900 1
** 代表機労材規格 **	-100	%			#01 この行までは参考表示であり積算には不使用
施工パッケージ 積算単価	1.00	m3			E0001
*** 単位当り計 ***	1	m3			
A=1 無筋・鉄筋構造物 C=4 人力打設(-1 H 1) E=2 高炉			B=1 設計日打設量10m3/日未満 D=11 18- 8-20 G=1 小型車割増無し		
H=2 一般養生 L=1 全ての費用			J=2 現場内小運搬無し M=1 -4- -4		

一般型枠

均しコンクリート

機械構成比 :

労務構成比 :

SQZ104

## 施工内訳表

施工内訳0-0014号表

頁 0 - 0029

1 m<sup>2</sup> 当り

標準単価 :

代表機労材規格	構成比	単価	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
型わく工			型わく工		R3300
普通作業員			普通作業員		R0200
土木一般世話役			土木一般世話役		R2500
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001

一般型枠

均しコンクリート

機械構成比 :

労務構成比 :

SQZ104

# 施工内訳表

施工内訳0-0014号表

頁 0 - 0030

1  $m^2$  当り

標準単価 :

代表機 労材規格	構成比	単価	代表機 労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
*** 単位当り計 ***					
A=1 一般型枠 C=1 -4- -2			B=5 均しコンクリート		

モルタル練(1:3)  
高炉(4~8t/工事), Co用砂(小口)

SQ103

# 施工内訳表

施工内訳0-0015号表

頁0-0031

1 m3 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
普通作業員	2.201	人			R0200 1
土木一般世話役	0.910	人			R2500 1
高炉Bセメント(袋物) 4t~8t	0.530	t			T0806 1
Co用砂(小口) 荒目・細目(洗い)	1.048	m3			T0501 1
** 代表機労材規格 **	-100	%			#01 この行までは参考表示であり積算には不使用
施工パッケージ 積算単価	1.00	m3			
*** 単位当り計 ***	1	m3			
A=3 1:3 D=1 Co用砂(小口) F=1 -4- -8			B=1 E=1	高炉(4~8t/工事) 全ての費用	

# 施工内訳表

頁 0 - 0032

プレキャスト集水樹据付

製品質量(kg/基)200kgを超え400kg以下

SQZ067

基礎碎石有り

機械構成比 : 労務構成比 :

材料構成比 :

市場単価構成比 :

施工内訳0-0016号表

1

基 当り

標準単価 :

代表機 労材 規格  
バックホウ賃料(クレーン付)  
山積 0.28 m<sup>3</sup>, 吊能力 1.7 t

構成比

単 価

代表機 労材 規格(東京地区)

単価(東京地区)

備 考

バックホウ クローラ型 [クレーン機能付]  
山積 0.28 m<sup>3</sup> 吊能力 1.7 t

T0458

その他(機械)

その他(機械)

EK009

運転手(特殊)

運転手(特殊)

R1400

普通作業員

普通作業員

R0200

土木一般世話役

土木一般世話役

R2500

プレキャスト集水枠据付

製品質量(kg/基)200kgを超え400kg以下

機械構成比:

労務構成比:

SQZ067

基礎碎石有り

材料構成比:

市場単価構成比:

## 施工内訳表

施工内訳0-0016号表

頁 0 - 0033

基 当り

標準単価:

1

代表機労材規格	構成比	単価	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
特殊作業員			特殊作業員		R0100
その他(労務)			その他(労務)		ER009
軽油			軽油 パトロール給油		T0002
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		EP001

プレキャスト集水枠据付

製品質量(kg/基)200kgを超え400kg以下

機械構成比 : 基礎碎石有り

労務構成比 :

SQZ067

材料構成比 :

市場単価構成比 :

## 施工内訳表

施工内訳0-0016号表

頁 0 - 0034

1

基 当り

標準単価 :

代表機	労材	規格	構成比	単価	代表機	労材	規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
*** 単位当り計 ***									
A=1 C=1 E=1	据付 有り -2- -16				B=3 D=1	200kgを超え400kg以下 全ての費用			

## 施工内訳表

## 施工内訳0-0017号表

100 m 3 当り

## 構造物とりこわし工 無筋構造物 機械施工

S7031

### 対策 不要

コンクリート舗装版切断  
コンクリート舗装版厚15cm以下

SQZ185

# 施工内訳表

施工内訳0-0018号表

頁 0 - 0036

機械構成比 : 労務構成比 :

材料構成比 :

市場単価構成比 :

標準単価 :

1 m 当り

代表機 労材 規格	構成比	単価	代表機 労材 規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリートカッタ [ハ'キューム式(超低騒音)・湿式] 切削深 20cm級 ブレード 径 56cm			コンクリートカッタ- [ハ'キューム式(超低騒音型)・湿式 ] 切削深 20 cm級 ブレード 56 cm		M4737P
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員			特殊作業員		R0100
土木一般世話役			土木一般世話役		R2500
普通作業員			普通作業員		R0200

コンクリート舗装版切断  
コンクリート舗装版厚15cm以下

SQZ185

# 施工内訳表

施工内訳0-0018号表

頁 0 - 0037

機械構成比 :

労務構成比 :

材料構成比 :

市場単価構成比 :

標準単価 :

1 m 当り

代表 機 労 材 規 格

構成比

単 価

代表 機 労 材 規 格(東京地区)

単価(東京地区)

備 考

その他(労務)

その他(労務)

ER009

コンクリートカッターブレード  
45cm

コンクリートカッタ(ブレード)  
径18インチ

T0094

ガソリン

ガソリン  
レギュラー スタンド

T0001

その他(材料)

その他(材料)

EZ009

積算単価

積算単価

EP001

コンクリート舗装版切断  
コンクリート舗装版厚15cm以下

SQZ185

# 施工内訳表

施工内訳0-0018号表

頁 0 - 0038

機械構成比 :

労務構成比 :

材料構成比 :

市場単価構成比 :

標準単価 :

1 m 当り

代表機 労材 規格	構成比	単価	代表機 労材 規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
*** 単位当り計 ***					
A=2 E=1 コンクリート舗装版 全ての費用			C=1 F=1 15cm以下 -3- -1		

# 施工内訳表

頁 0 - 0039

アスファルト舗装版破碎

舗装版厚15cm以下，障害等無し

機械構成比： SQZ184 振動騒音対策不要 積込作業有り

労務構成比：

材料構成比：

市場単価構成比：

施工内訳0-0019号表

1

m<sup>2</sup>

当り

標準単価：

T0478

代表機 労材 規格	構成比	単価	代表機 労材 規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ賃料(後方超小旋回) 山積 0.45 m <sup>3</sup>			バックホウ クローラ型 後方超小旋回型 山積 0.45 m <sup>3</sup>		T0478
土木一般世話役			土木一般世話役		R2500
運転手(特殊)			運転手(特殊)		R1400
普通作業員			普通作業員		R0200
軽油			軽油 パトロール給油		T0002

# 施工内訳表

頁 0 - 0040

アスファルト舗装版破碎

舗装版厚15cm以下，障害等無し

機械構成比： 労務構成比： SQZ184

振動騒音対策不要 積込作業有り

材料構成比：

市場単価構成比：

施工内訳0-0019号表

1 m<sup>2</sup> 当り

標準単価：

代表機 労材 規格	構成比	単価	代表機 労材 規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
積算単価			積算単価		EP001
*** 単位当り計 ***					
A=1 アスファルト舗装版 C=1 不要 F=1 有り H=1 -3- -2			B=1 無し D=1 15cm以下 G=1 全ての費用		

アスファルト舗装版切断

アスファルト舗装版厚15cm以下

機械構成比 :

労務構成比 :

SQZ185

## 施工内訳表

施工内訳0-0020号表

頁 0 - 0041

1 m 当り

標準単価 :

代表機 労材 規格	構成比	単 価	代表機 労材 規格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
コンクリートカッタ [ ハ'キュー式(超低騒音)・湿式] 切削深 20 cm級 ブレード 径 56 cm			コンクリートカッタ- [ ハ'キュー式(超低騒音型)・湿式 ] 切削深 20 cm級 ブレード 56 cm		M4737P
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員			特殊作業員		R0100
土木一般世話役			土木一般世話役		R2500
普通作業員			普通作業員		R0200

アスファルト舗装版切断  
アスファルト舗装版厚15cm以下

SQZ185

# 施工内訳表

施工内訳0-0020号表

頁 0 - 0042

機械構成比 :

労務構成比 :

材料構成比 :

市場単価構成比 :

標準単価 :

1 m 当り

その他(労務)

構成比

単 価

代表 機 労 材 規 格(東京地区)

単価(東京地区)

備 考

その他(労務)			その他(労務)		ER009
コンクリートカッターブレード 45cm			コンクリートカッタ(ブレード) 径18インチ		T0094
ガソリン			ガソリン レギュラー スタンド		T0001
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		EP001

アスファルト舗装版切断  
アスファルト舗装版厚15cm以下

SQZ185

# 施工内訳表

施工内訳0-0020号表

頁 0 - 0043

機械構成比 :

労務構成比 :

材料構成比 :

市場単価構成比 :

標準単価 :

1 m 当り

代表機 労材 規格	構成比	単価	代表機 労材 規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
*** 単位当り計 ***					
A=1 E=1 アスファルト舗装版 全ての費用			B=1 F=1 15cm以下 -3- -1		

殻運搬コンクリート(無筋)構造物とりこわし

運搬距離1.6km超3.3km以下, DID無し

機械構成比: 労務構成比:

機械積込

SQZ101

# 施工内訳表

施工内訳0-0021号表

頁 0 - 0044

1 m3 当り

標準単価:

代表機 労材 規格	構成比	単価	代表機 労材 規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック [ オンロード・ディーゼル ] 10t 積級 タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む			ダンプトラック 10t 積級 オンロード・ディーゼル タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む		M1011P
運転手(一般)			運転手(一般)		R1500
軽油			軽油 パトロール給油		T0002
積算単価			積算単価		EP001
*** 単位当り計 ***					

殻運搬コンクリート(無筋)構造物とりこわし

運搬距離1.6km超3.3km以下, DID無し

機械構成比: 労務構成比:

機械積込

SQZ101

# 施工内訳表

施工内訳0-0021号表

頁 0 - 0045

1 m3 当り

標準単価:

代表機	労材規格	構成比	単価	代表機	労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
A=1	コンクリート(無筋)構造物とりこわし			B=1	機械積込		
C=1	無し			D=14	1.6km超3.3km以下		
E=1	全ての費用			F=1	-2-25-1		

# 施工内訳表

頁 0 - 0046

殻運搬舗装版破碎

運搬距離7.0km超9.0km以下, DID無し

機械構成比:

労務構成比:

SQZ101

機械積込(小規模土工)

材料構成比:

施工内訳0-0022号表

1

m3

当り

標準単価:

M1002P

代表機 労材 規格	構成比	単価	代表機 労材 規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック [ オンロード・ディーゼル ] 2t 積級 タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む			ダンプトラック 2t 積級 オンロード・ディーゼル タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む		M1002P
運転手(一般)			運転手(一般)		R1500
軽油			軽油 パトロール給油		T0002
積算単価			積算単価		EP001
*** 単位当り計 ***					

## 施工内訳表

## 施工内訳0-0022号表

殼運搬舖裝版破碎

運搬距離7.0km超9.0km以下,DID無し

SQZ101  
機械積込(小規模土工)

機械構成比：   労務構成比：

### 材料構成比：

### 市場単価構成比：

1 m3 当り

m3 当り

### 標準単価：

代表機労材規格	構成比	単価	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
A=3 舗装版破碎 C=1 無し E=1 全ての費用			B=4 機械積込(小規模土工) D=38 7.0km超9.0km以下 F=1 -2-25-1		

## 施工内訳表

## 施工内訳0-0023号表

1 m3 当り

## 産業廃棄物受入料

S9910

### 産業廃棄物税上乗せ相当額を含む

C=2300

## 施工内訳表

## 施工内訳0-0024号表

1 m3 当り

## 産業廃棄物受入料

### アスファルト塊（掘削）

S9910

### 産業廃棄物税上乗せ相当額を含む

C=1500

歩車道境界ブロック設置

SQ170

## 施工内訳表

施工内訳0-0025号表

頁0-0050

C型 歩道乗入部

1 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
バックホウ賃料 山積0.8m <sup>3</sup>	0.003	日			T0456 1
普通作業員	0.061	人			R0200 1
土木一般世話役	0.029	人			R2500 1
特殊作業員	0.030	人			R0100 1
運転手(特殊)	0.002	人			R1400 1
歩車道境界ブロック(C型) 歩道乗入部, 240×120×600mm	1.650	個			T1407 1
再生碎石(RC-40)	0.044	m <sup>3</sup>			T9106 1
軽油	0.165	L			T0002 1
** 代表機労材規格 **	-100	%			#01 この行までは参考表示であり積算には不使用
施工バッケージ 積算単価	1.00	m			
*** 単位当り計 ***	1	m			
A=1 設置 F=2 RC-40 M=1 -2- -2			B=10 H=6	C型 歩道乗入部 均しコンクリート無し	

07-000000000000-40

阿久根市

# 施工内訳表

頁 0 - 0051

現場発生品及び支給品運搬

トラック(クレーン付)2t級、吊能力2.9t

機械構成比 : 労務構成比 :

SQZ207

DID無し 6.0km超8.5km以下

材料構成比 :

施工内訳0-0026号表

1 t 当り

標準単価 :

代表機 労材 規格	構成比	単価	代表機 労材 規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
トラック [ クレーン装置付 ] 2t級 2.9t吊			トラック [ クレーン装置付 ] 2t積 2.9t		M1205P
運転手 ( 特殊 )			運転手 ( 特殊 )		R1400
特殊作業員			特殊作業員		R0100
軽油			軽油 パトロール給油		T0002
積算単価			積算単価		EP001

## 施工内訳表

施工内訳0-0026号表

現場発生品及び支給品運搬

トラック(クレーン付)2t級、吊能力2.9t

機械構成比: 労務構成比:

SQZ207

DID無し 6.0km超8.5km以下

材料構成比:

市場単価構成比:

1 t 当り

標準単価:

代表機 労材 規格	構成比	単価	代表機 労材 規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
*** 単位当り計 ***					
A=1 トランク(クレーン付)2t級、吊能力2.9t C=8 6.0km超8.5km以下			B=1 無し D=1 -2- -3		

下層路盤（情報ボックス工事・部分的補修）  
再生碎石 RC-40

SQ150

1層施工

# 施工内訳表

施工内訳0-0027号表

頁0-0053

1 m<sup>2</sup> 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
小型バックホウ（如-ラ型）[後方超小旋回] 超低騒音・排ガス3次 山積0.09m <sup>3</sup>	0.005	供用日			MC422P 1
振動ローラ賃料 搭乗式コンバインド型, 3~4t	0.004	日			T0431 1
運転手（特殊）	0.008	人			R1400 1
特殊作業員	0.005	人			R0100 1
普通作業員	0.005	人			R0200 1
土木一般世話役	0.004	人			R2500 1
再生碎石（RC-40）	0.190	m <sup>3</sup>			T9106 1
軽油	0.124	L			T0002 1
** 代表機労材規格 **	-100	%			#01 この行までは参考表示であり積算には不使用
施工パッケージ 積算単価	1.00	m <sup>2</sup>			
*** 単位当り計 ***	1	m <sup>2</sup>			
A=2 情報ボックス工事・部分的補修 D=150 全仕上り厚 [mm] I=1 全ての費用			B=1 下層路盤 G=2 再生碎石 RC-40 J=1 -1- -4~11		

07-00000000000-40

阿久根市

上層路盤（情報ボックス工事・部分的補修）  
粒調碎石 M-40

1層施工

SQ150

# 施工内訳表

施工内訳0-0028号表

頁0-0054

1 m<sup>2</sup> 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
小型バックホウ（如-ラ型）[後方超小旋回] 超低騒音・排ガス3次 山積0.09m <sup>3</sup>	0.005	供用日			MC422P 1
振動ローラ賃料 搭乗式コンバインド型, 3~4t	0.004	日			T0431 1
運転手（特殊）	0.008	人			R1400 1
特殊作業員	0.005	人			R0100 1
普通作業員	0.005	人			R0200 1
土木一般世話役	0.004	人			R2500 1
粒調碎石（M-40）	0.190	m <sup>3</sup>			T0512 1
軽油	0.123	L			T0002 1
** 代表機労材規格 **	-100	%			#01 この行までは参考表示であり積算には不使用
施工パッケージ 積算単価	1.00	m <sup>2</sup>			
*** 単位当り計 ***	1	m <sup>2</sup>			
A=2 情報ボックス工事・部分的補修 E=150 全仕上り厚 [mm] I=1 全ての費用			B=2 上層路盤 G=6 粒調碎石 M-40 J=1 -1- -4~11		

07-000000000000-40

阿久根市

## 施工内訳表

施工内訳0-0029号表

表層(車道・路肩部)W=1.4m未満(t 50mm)

SQ155

密度 2.35 t /m<sup>3</sup>, プライムコート PK-3

t = 50mm, 密粒度As(再生)

As合材 200 t 未満/工事(通常時間帯)

1

m<sup>2</sup>

当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
振動ローラ(舗装用)[ハンドガイド式] 質量 0.5 ~ 0.6 t	0.005	供用日			M3505P 1
振動コンパクタ[前進型] 質量 40 ~ 60 kg	0.011	供用日			M3615P 1
特殊作業員	0.020	人			R0100 1
普通作業員	0.016	人			R0200 1
土木一般世話役	0.004	人			R2500 1
再生アスファルト混合物 密粒度	0.126	t			T9109 1
アスファルト乳剤 PK 3・4	0.001	t			T7022 1
ガソリン	0.032	L			T0001 1
軽油	0.006	L			T0002 1
** 代表機労材規格 **	-100	%			#01 この行までは参考表示であり積算には不使用
施工パッケージ 積算単価	1.00	m <sup>2</sup>			
*** 単位当り計 ***	1	m <sup>2</sup>			

## 施工内訳表

## 施工内訳0-0029号表

表層(車道・路肩部)W=1.4m未満(t 50mm)

SQ155

SQ155 施  
密度 2.35 t /m<sup>3</sup> , プライムコート PK-3

## As合材 200 t 未満/工事(通常時間帯)

1

1

当り

下層路盤（情報ボックス工事・部分的補修）  
再生碎石 RC-30

1層施工

SQ150

# 施工内訳表

施工内訳0-0030号表

頁0-0057

1 m<sup>2</sup> 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
小型バックホウ（如-ラ型）[後方超小旋回] 超低騒音・排ガス3次 山積0.09m <sup>3</sup>	0.005	供用日			MC422P 1
振動ローラ賃料 搭乗式コンバインド型, 3~4t	0.004	日			T0431 1
運転手（特殊）	0.008	人			R1400 1
特殊作業員	0.005	人			R0100 1
普通作業員	0.005	人			R0200 1
土木一般世話役	0.004	人			R2500 1
再生碎石（RC-30）	0.127	m <sup>3</sup>			T9105 1
軽油	0.124	L			T0002 1
** 代表機労材規格 **	-100	%			#01 この行までは参考表示であり積算には不使用
施工パッケージ 積算単価	1.00	m <sup>2</sup>			
*** 単位当り計 ***	1	m <sup>2</sup>			
A=2 情報ボックス工事・部分的補修 D=100 全仕上り厚 [mm] I=1 全ての費用			B=1 下層路盤 G=3 再生碎石 RC-30 J=1 -1- -4~11		

07-000000000000-40

阿久根市

表層(歩道部)W=1.4m未満(t 50mm)  
t = 40mm, 密粒度As(再生)SQ155  
密度 2.20 t /m<sup>3</sup>, プライムコート PK-3

## 施工内訳表

施工内訳0-0031号表  
As合材 200 t 未満/工事(通常時間帯)1 m<sup>2</sup> 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
振動ローラ(舗装用)[ハンドガイド式] 質量 0.5 ~ 0.6 t	0.005	供用日			M3505P 1
振動コンパクタ[前進型] 質量 40 ~ 60 kg	0.005	供用日			M3615P 1
特殊作業員	0.016	人			R0100 1
普通作業員	0.016	人			R0200 1
土木一般世話役	0.004	人			R2500 1
再生アスファルト混合物 密粒度	0.097	t			T9109 1
アスファルト乳剤 PK 3・4	0.001	t			T7022 1
ガソリン	0.015	L			T0001 1
軽油	0.007	L			T0002 1
** 代表機労材規格 **	-100	%			#01 この行までは参考表示であり積算には不使用
施工パッケージ 積算単価	1.00	m <sup>2</sup>			
*** 単位当り計 ***	1	m <sup>2</sup>			

# 施工内訳表

## 施工内訳0-0031号表

表層(歩道部)W=1.4m未満(t 50mm)

$t = 40\text{ mm}$ , 密粒度As(再生)

SQ155

密度 2.20 t/m<sup>3</sup>, プライムコート PK-3

## As合材 200 t 未満/工事(通常時間帯)

1

1

当り

# 入力データ一覧表

頁0-0060

コード	名称・規格など	数量/ 単位	単 価 額	条 件 名	値 称
X1000	**本工事費**				
Y2E000000	道路改良 レベル1	式			
Y2E010000	道路土工 レベル2	式			
Y2E010100	掘削工 レベル3	式			
Y2E010101	掘削(土砂)	式			
SQZ012	床掘り 土砂,上記以外(小規模)	8 m3		A=1,B=5,E=1,F=1 A=土砂,B=上記以外(小規模),E=全ての費用,F=-1--4	
Y2E010600	路体盛土工 レベル3	式			
Y2E010601	路体(流用土)	式			
SQZ016	埋戻し 上記以外(小規模)	3 m3		A=5,B=1,D=1,E=1 A=上記以外(小規模),B=土砂,D=全ての費用,E=-1--13	
Y2E010L00	残土処理工 レベル3	式			
Y2E010L01	残土処理	式			
SQZ002	土砂運搬(小規模) 運搬距離3.5km超4.0km以下,DID無し	5 m3		A=2,B=5,C=1,D=1,E=21,G=1 A=小規模,B=バ'ックホウ山積0.28m3(平積0.2m3),C=土砂(岩塊・玉石混り 土含む),D=無し,E=3.5km超4.0km以下,G=-1--13	
#0042	*処分費(直工内)*				
F0001	建設発生土受入料	5 m3			
Y2E0S0000	コンクリート工 レベル2	式			
Y2E0S0100	張りコンクリート工 レベル3	式			
Y2E0S0101	張りコンクリート工	式			

# 入力データ一覧表

頁0-0061

コード	名称・規格など	数量/単位	単価額	条件件名 値
S1421	張りコンクリート工(防草コンクリート) 人力打設(-1.0 H 1.0かつW 1.0)	1 式		A=3, B=1, D=8, E=0, F=2.8, G=70, H=1, I=1, K=1 A=防草コンクリート, B=無(土工で基面整正を計上), D=人力打設(-1.0 H 1.0かつW 1.0), E=型枠面積(m <sup>2</sup> ), F=コンクリート打設表面積(m <sup>2</sup> ), G=張りコンクリート平均厚(mm), H=18-8-20(高炉), I=有り, K=-4--1
Y2E100000	排水構造物工 レベル2	式		
Y2E100600	側溝工 レベル3	式		
Y2E100601	プレキャストU型側溝	式		
S7011	プレキャストU型側溝 設置工 縦断用 T-25 300×300(2m)	6 m		A=1, B=2, C=1, D=1, E=2, G=0.52, H=1, I=1, J=1 A=布設(新材), B=シラスコンクリート製品以外, C=縦断用 T-25 300×300(2m), D=一般的な作業, E=切込碎石(再生材), G=基礎碎石 数量(m <sup>3</sup> /10m), H=昼間単価, I=無し, J=-1--1
Y2E10060G	側溝蓋	式		
S7013	排水構造物工 蓋版 布設(新材) 縦断用 A型 T-25 蓋版 300	9 枚		A=1, B=2, C=1, D=1, E=1, F=1, G=1 A=設置, B=シラスコンクリート製品以外, C=縦断用 A型 T-25 蓋版 300, D=一般的な作業, E=昼間単価, F=無し, G=-1--1
S7015	排水構造物工 蓋版 布設(新材) 40kg/枚以下	2 枚		A=1, B=, C=1, D=1, E=1, F=1, G=1 A=設置(新材), B=蓋版単価(円/枚), C=40kg/枚以下, D=一般的な作業, E=昼間単価, F=無し, G=-1--1
Y2E100B00	管渠工 レベル3	式		
Y2E100B01	管渠	式		
SQ069	鉄筋コンクリート台付管据付 管径 200~300mm	6 m		A=1, B=1, C=, D=1, E=1 A=据付, B=管径 200~300mm, C=鉄筋コンクリート台付管 単価[円/m], D=全ての費用, E=-2--18
SQ102	無筋・鉄筋構造物人力打設 18-8-20(高炉), 小型車割増無し	0.1 m3		A=1, B=1, C=4, D=11, E=2, G=1, H=2, J=2, L=1, M=1 A=無筋・鉄筋構造物, B=設計日打設量10m <sup>3</sup> /日未満, C=人力打設(-1

# 入力データ一覧表

頁0-0062

コード	名称・規格など	数量/単位	単価額	条件件名 値 条件
				H=1, D=18-8-20, E=高炉, G=小型車割増無し, H=一般養生, J=現場内 小運搬無し, L=全ての費用, M= -4- -4
SQZ104	一般型枠 均しコンクリート	0.6 m <sup>2</sup>		A=1, B=5, C=1 A=一般型枠, B=均しコンクリート, C= -4- -2
SQ103	モルタル練(1:3) 高炉(4~8t/工事), Co用砂(小口)	0.04 m <sup>3</sup>		A=3, B=1, D=1, E=1, F=1 A=1:3, B=高炉(4~8t/工事), D=Co用砂(小口), E=全ての費用, F= -4- -8
Y2E100G00	集水桿・マンホール工 レベル3	式		
Y2E100G0G	プレキャスト集水桿	式		
SQZ067	プレキャスト集水桿据付 製品質量(kg/基)200kgを超える400kg以下	1 基		A=1, B=3, C=1, D=1, E=1 A=据付, B=200kgを超える400kg以下, C=有り, D=全ての費用, E= -2- -16
F0002	プレキャスト集水桿 500×500A	1 基		
Y2E1F0000	構造物撤去工 レベル2	式		
Y2E1F0L00	構造物取壊し工 レベル3	式		
Y2E1F0L01	コンクリート構造物取壊し	式		
S7031	構造物とりこわし工 無筋構造物 機械施工	0.4 m <sup>3</sup>		A=1, B=1, C=1, D=1, E=1, F=1 A=無筋構造物, B=機械施工, C=不要, D=昼間単価, E=無し, F= -1- -1
SQZ185	コンクリート舗装版切断 コンクリート舗装版厚15cm以下	7 m		A=2, C=1, E=1, F=1 A=コンクリート舗装版, C=15cm以下, E=全ての費用, F= -3- -1
Y2E1F0L06	舗装版取壊し	式		
SQZ184	アスファルト舗装版破碎 舗装版厚15cm以下, 障害等無し	9 m <sup>2</sup>		A=1, B=1, C=1, D=1, F=1, G=1, H=1 A=アスファルト舗装版, B=無し, C=不要, D=15cm以下, F=有り, G=全ての費用 , H= -3- -2
SQZ185	アスファルト舗装版切断 アスファルト舗装版厚15cm以下	22 m		A=1, B=1, E=1, F=1 A=アスファルト舗装版, B=15cm以下, E=全ての費用, F= -3- -1

# 入力データ一覧表

頁0-0063

コード	名称・規格など	数量/ 単位	単 価 額	条 件 名 称
Y2E1F0L1P	コンクリート取壊し運搬処理	式		
SQZ101	殻運搬コンクリート(無筋)構造物とりこわし 運搬距離1.6km超3.3km以下, DID無し	0.4 m3		A=1, B=1, C=1, D=14, E=1, F=1 A=コンクリート(無筋)構造物とりこわし, B=機械積込, C=無し, D=1.6km超3 .3km以下, E=全ての費用, F= -2-25-1
SQZ101	殻運搬舗装版破碎 運搬距離7.0km超9.0km以下, DID無し	0.5 m3		A=3, B=4, C=1, D=38, E=1, F=1 A=舗装版破碎, B=機械積込(小規模土工), C=無し, D=7.0km超9.0km以 下, E=全ての費用, F= -2-25-1
#0042	* 処分費(直工内) *			
S9910	産業廃棄物受入料 コンクリート塊(無筋)	0.4 m3		A=3, B=1, C=
S9910	産業廃棄物受入料 アスファルト塊(掘削)	0.5 m3		A=1, B=1, C=
Y2E1F0000	縁石工 レベル2	式		
Y2E1F0L00	歩車道境界ブロック工 レベル3	式		
Y2E100B01	歩車道境界ブロック工	式		
SQ170	歩車道境界ブロック設置 C型 歩道乗入部	3 m		A=1, B=10, F=2, H=6, M=1 A=設置, B=C型 歩道乗入部, F=RC-40, H=均しコンクリート無し, M= -2- 2
Y2J0V0000	防護柵工 レベル2	式		
Y2J0V0100	路側防護柵工 レベル3	式		
Y2J0V010B	ガードバイ	式		
T8299	横断・転落防止柵設置(土中建込) ビーム式・パネル式, 支柱間隔3m	66 m		
T4033	転落防止柵(土中用) 4段ビーム標準型, 塗装(白色)	66 m		

# 入力データ一覧表

頁0-0064

コード	名称・規格など	数量/単位	単価額	条件名	値称
Y2J0V0000	雑工 レベル2	式			
Y2J0V0100	雑工 レベル3	式			
Y2J0V010B	雑工	式			
F0003	境界杭設置手間(コンクリート製) 根巻なし	11 本			
SQZ207	現場発生品及び支給品運搬 トラック(クレーン付)2t級、吊能力2.9t	0.4 t		A=1, B=1, C=8, D=1 A=トラック(クレーン付)2t級、吊能力2.9t, B=無し, C=6.0km超8.5km以下, D=-2- -3	
Y2J000000	舗装 レベル1	式			
Y2J0B0000	舗装工 レベル2	式			
Y2J0B0B00	アスファルト舗装工 レベル3	式			
Y2J0B0B01	車道舗装復旧	式			
SQ150	下層路盤(情報ボックス工事・部分的補修) 再生碎石 RC-40	9 m <sup>2</sup>		A=2, B=1, D=150, G=2, I=1, J=1 A=情報ボックス工事・部分的補修, B=下層路盤, D=全仕上り厚 [mm] , G=再生碎石 RC-40, I=全ての費用, J= -1- -4 ~ 11	
SQ150	上層路盤(情報ボックス工事・部分的補修) 粒調碎石 M-40	9 m <sup>2</sup>		A=2, B=2, E=150, G=6, I=1, J=1 A=情報ボックス工事・部分的補修, B=上層路盤, E=全仕上り厚 [mm] , G=粒調碎石 M-40, I=全ての費用, J= -1- -4 ~ 11	
SQ155	表層(車道・路肩部)W=1.4m未満(t 50mm) t = 50mm, 密粒度As(再生)	9 m <sup>2</sup>		A=1, B=3, C=50, D=1, E=3, G=1, H=2, I=2, J=1, K=1, L=1 A=車道・路肩部, B=表層, C=平均厚さ [単位: mm], D=W=1.4m未満( t 50mm), E=密粒度As(再生), G=締固め後密度 2.35 t /m <sup>3</sup> (標準), H=アライコート PK-3, I=As合材 200 t 未満/工事, J=通常時間帯, K=全ての 費用, L= -1- -2, 8	
Y2J0B0B0Q	歩道舗装工	式			

# 入力データ一覧表

頁0-0065

コード	名称・規格など	数量/ 単位	単 価 額	条 件 名 称
SQ150	下層路盤(情報ボックス工事・部分的補修) 再生碎石 RC-30	3 m <sup>2</sup>		A=2, B=1, D=100, G=3, I=1, J=1 A=情報ボックス工事・部分的補修, B=下層路盤, D=全仕上り厚 [mm] , G=再生碎石 RC-30, I=全ての費用, J= -1- -4 ~ 11
SQ155	表層(歩道部)W=1.4m未満(t 50mm) t = 40mm, 密粒度As(再生)	3 m <sup>2</sup>		A=2, B=3, C=40, D=1, E=3, G=4, H=2, I=2, J=1, K=1, L=1 A=歩道部, B=表層, C=平均厚さ [単位: mm], D=W=1.4m未満(t 50mm), E=密粒度As(再生), G=締固め後密度 2.20 t/m <sup>3</sup> (標準), H=°ライムコート PK-3, I=As合材 200 t 未満/工事, J=通常時間帯, K=全ての費用, L= -1- -2, 8
G0000	**直接工事費**			
Z0050	共通仮設費(率分)	式		
G1000	**共通仮設費計**			
G2000	**純工事費**			
Z0020	現場管理費	式		
G2900	**現場管理費計**			
G4000	**工事原価**			
Z0030	一般管理費	式		
Z0031	契約保証費	式		
G4100	**一般管理費等計**			
G4800	**工事価格**			
Z0038	消費税相当額	式		
G5000	**請負工事費**			

## 入力データ一覧表

頁0-0066

# 登録単価一覧表

頁0-0067

# 機 労 材 集 計 表

頁0-0068

項番	単価 コード	集計 区分	単 価 値	数量累計	単 位	単 価 名 称	集 計 区 分 名 称
1	M1002P	191		0.1150	供用日	ダンプトラック [ オンロード・ディーゼル ]	運搬・荷役機械等
2	M1004P	191		0.2500	供用日	ダンプトラック [ オンロード・ディーゼル ]	運搬・荷役機械等
3	M1011P	191		0.0080	供用日	ダンプトラック [ オンロード・ディーゼル ]	運搬・荷役機械等
4	M1205P	191		0.0320	供用日	トラック [ クレーン装置付 ]	運搬・荷役機械等
5	M3505P	193		0.0600	供用日	振動ローラ ( 舗装用 ) [ ハンドガイド式 ]	路盤用・舗装用機械等
6	M3606P	193		0.1500	供用日	タンパ及びランマ	路盤用・舗装用機械等
7	M3615P	193		0.1140	供用日	振動コンパクタ [ 前進型 ]	路盤用・舗装用機械等
8	M4737P	193		0.2900	供用日	コンクリートカッタ [ バキューム式 ( 超低騒音 ) ・ 湿式 ]	路盤用・舗装用機械等
9	MA450P	190		0.3240	供用日	バックホウ ( カーラ型 ) [ 標準型・ルーン機能付 ]	掘削・積込機械等
10	MB425P	190		0.5200	供用日	バックホウ ( クローラ型 ) [ 後方超小旋回 ]	掘削・積込機械等
11	MC422P	190		0.1050	供用日	小型バックホウ ( カーラ型 ) [ 後方超小旋回 ]	掘削・積込機械等
12	R0100	202		0.6849	人	特殊作業員	労務単価
13	R0200	202		1.4658	人	普通作業員	労務単価
14	R1400	202		0.7940	人	運転手 ( 特殊 )	労務単価
15	R1500	202		0.3580	人	運転手 ( 一般 )	労務単価
16	R2500	202		0.4384	人	土木一般世話役	労務単価
17	R3300	202		0.0600	人	型わく工	労務単価
18	T0001	221		5.2530	l	ガソリン	3-1 燃料類
19	T0002	221		38.0420	l	軽油	3-1 燃料類
20	T0094	262		0.0700	枚	コンクリートカッターブレード	9-4 ビット・ロッド
21	T0431	382		0.0840	日	振動ローラ賃料	建設機械賃料
22	T0456	382		0.0090	日	バックホウ賃料	建設機械賃料
23	T0458	382		0.1000	日	バックホウ賃料 ( クレーン付 )	建設機械賃料
24	T0478	382		0.0000	日	バックホウ賃料 ( 後方超小旋回 )	建設機械賃料
25	T0501	227		0.0419	m <sup>3</sup>	C <sub>o</sub> 用砂 ( 小口 )	5-1 地域別石材類
26	T0512	227		1.7100	m <sup>3</sup>	粒調碎石 ( M - 40 )	5-1 地域別石材類
27	T0806	213		0.0212	t	高炉 B セメント ( 袋物 )	1-1 セメント
28	T0900	214		0.3442	m <sup>3</sup>	高炉 B セメント補正	1-2 生コン補正
29	T0921	215		0.3442	m <sup>3</sup>	生コンクリート	1-3 生コンクリート
30	T1407	234		4.9500	個	歩車道境界ブロック ( C 型 )	6-2 道路用コンクリート製品
31	T1753	235		2.9880	個	落蓋側溝 ( 縦断用 型 T-25 )	6-3 鉄筋コンクリート U 型溝・蓋版
32	T1760	235		9.0000	枚	蓋版 ( 縦断用 型 T-25 )	6-3 鉄筋コンクリート U 型溝・蓋版
33	T4033	269		66.0000	m	転落防止柵 ( 土中用 )	10-1 ガードパイプ類
34	T7022	218		0.0120	t	アスファルト乳剤	2-2 アスファルト乳剤等
35	T8299	326		66.0000	m	横断・転落防止柵設置 ( 土中建込 )	市場単価 ( 7 ) 横断・転落防止柵
36	T9105	230		0.3810	m <sup>3</sup>	再生碎石 ( R C - 30 )	5-4 再生碎石

# 機 労 材 集 計 表

頁0-0069

項番	単価 コード	集計 区分	単 価 値	数量累計	単 位	単 価 名 称	集 計 区 分 名 称
37	T9106	230		2.2140	m 3	再生碎石 ( R C - 4 0 )	5-4 再生碎石
38	T9109	217		1.4250	t	再生アスファルト混合物	2-1 アスコン合材
39	TB411	402		6.0000	m	U型側溝 L=2000 [ 手間 ]	土木工事標準単価 (3)排水構造物工
40	TB471	402		2.0000	枚	コンクリート・鋼製蓋版 [ 手間 ]	土木工事標準単価 (3)排水構造物工
41	TB481	402		9.0000	枚	コンクリート・鋼製蓋版 [ 手間 ]	土木工事標準単価 (3)排水構造物工
42	TC191	405		0.4000	m 3	構造物とりこわし工 無筋構造物 [ 手間 ]	土木工事標準単価 (6)構造物とりこわし工

数 量 計 算 表

工種	項 目		計 算 式 (上段:当初, 下段:変更)	数量 上段:当初 下段:変更	設計数量 (上段:当初) (下段:変更)	単位	備 考
	種 別	細 別					
施工延長	防災・安全交付金事業 (桙線)		76.0	76.0	76.0	m	
		計			76.0	m	
<b>【本工事】</b>							
道路土工	床掘り	土砂 小規模	7.9	7.9	8	m3	
		土砂 小規模	3.4	3.4	3	m3	
	埋戻し	土砂運搬 (小規模) 運搬距離3.8km, DID無し バックホウ山積0.28m3	4.2	4.2	4	m3	
		建設発生土受入料	4.2	4.2	4	m3	
コンクリート工	張りコンクリート工	張りコンクリート工(防草コンクリート) 面積A=2.8m2 人力打設 t=7cm	1.0	1.0	1	式	
排水構造物工	プレキャストU型側溝	落蓋側溝設置工 縦断用 T-25 300×300(2m)	5.5	5.5	6	m	
		落蓋側溝縦断用蓋板 300	9.0	9.0	9	枚	
		T-25 鋼製蓋 40kg以下 T-25	2.0	2.0	2	枚	
		鉄筋コンクリート台付管据付 管径200~300mm	5.9	5.9	6	m	
	横断暗渠工	ブレキャスト集水樹据付 200kgを超400kg以下 基礎碎石有り	1.0	1.0	1	基	
		ブレキャスト集水樹 500×500A 鋼製蓋含む	1.0	1.0	1	基	
		構造物とりこわし工 無筋構造物 機械施工	0.4	0.4	0.4	m3	
		コンクリート舗装版切断 t=7cm	6.8	6.8	7	m	
構造物撤去工	構造物取壊し工	As舗装版破碎 t=5cm	9.0	9.0	9	m2	
		As舗装版切断 t=5cm	22.0	22.0	22	m	
		Co殻(無筋)運搬 L=1.7km	0.4	0.4	0.4	m3	
		舗装版運搬 機械積込(小規模土工) L=7.4km t=5.0cm(As)	0.5	0.5	0.5	m3	
		産業廃棄物受入料 Co殻(無筋)	0.4	0.4	0.4	m3	
	運搬処分	産業廃棄物受入料 As殻	0.5	0.5	0.5	m3	
		Co殻(無筋)運搬 L=1.7km	0.4	0.4	0.4	m3	
		舗装版運搬 機械積込(小規模土工) L=7.4km t=5.0cm(As)	0.5	0.5	0.5	m3	
		産業廃棄物受入料 Co殻(無筋)	0.4	0.4	0.4	m3	
		産業廃棄物受入料 As殻	0.5	0.5	0.5	m3	
縁石工	歩道境界ブロック工	O型 歩道乗入部	3.0	3.0	3	m	
防護柵工	ガードパイプ	転落防止柵設置 (土中建込) ビーム式、支柱間隔3m	66.0	66.0	66	m	
		転落防止柵 4段ビーム(白色) 2.3 x 42.7 x 3000-E (土中建込)	66.0	66.0	66	m	
雑工	境界柱	境界杭設置手間 (コンクリート製)	11.0	11.0	11	本	
		現場発生品及び支給品運搬 トラック(クレーン付)2t級 7.3km	0.4	0.4	0.4	t	36kg x 11本 = 396kg 市資材置場から現場まで
舗装工	車道舗装復旧	下層路盤(部分的補修) RC-40 t=15cm	8.9 (土坪計算書にて算出)	8.9	9	m2	
		上層路盤(部分的補修) M-40 t=15cm	8.9 (土坪計算書にて算出)	8.9	9	m2	
		表層(車道・路肩部) W=1.4m未満 密度2.35t/m3 t=50mm 密粒度(再生) ブライムコート	8.9 (土坪計算書にて算出)	8.9	9	m2	
	歩道舗装	下層路盤(部分的補修) RC-30 t=10cm	2.5 (土坪計算書にて算出)	2.5	3	m2	
		表層(歩道部) W=1.4m未満 密度2.35t/m3 t=4cm	2.5 (土坪計算書にて算出)	2.5	3	m2	

## 積算単価根拠表

工事名：令和7年度 防災・安全交付金事業 市道桙線（鶴川内）道路改良工事（2工区）

路線名：市道梓線

工事場所： 阿久根市鶴川内地内

公共事業設計單價

## 建設物価

## 積算資料

## 建設機械等損料算定表

令和8年1月1日

令和8年1月

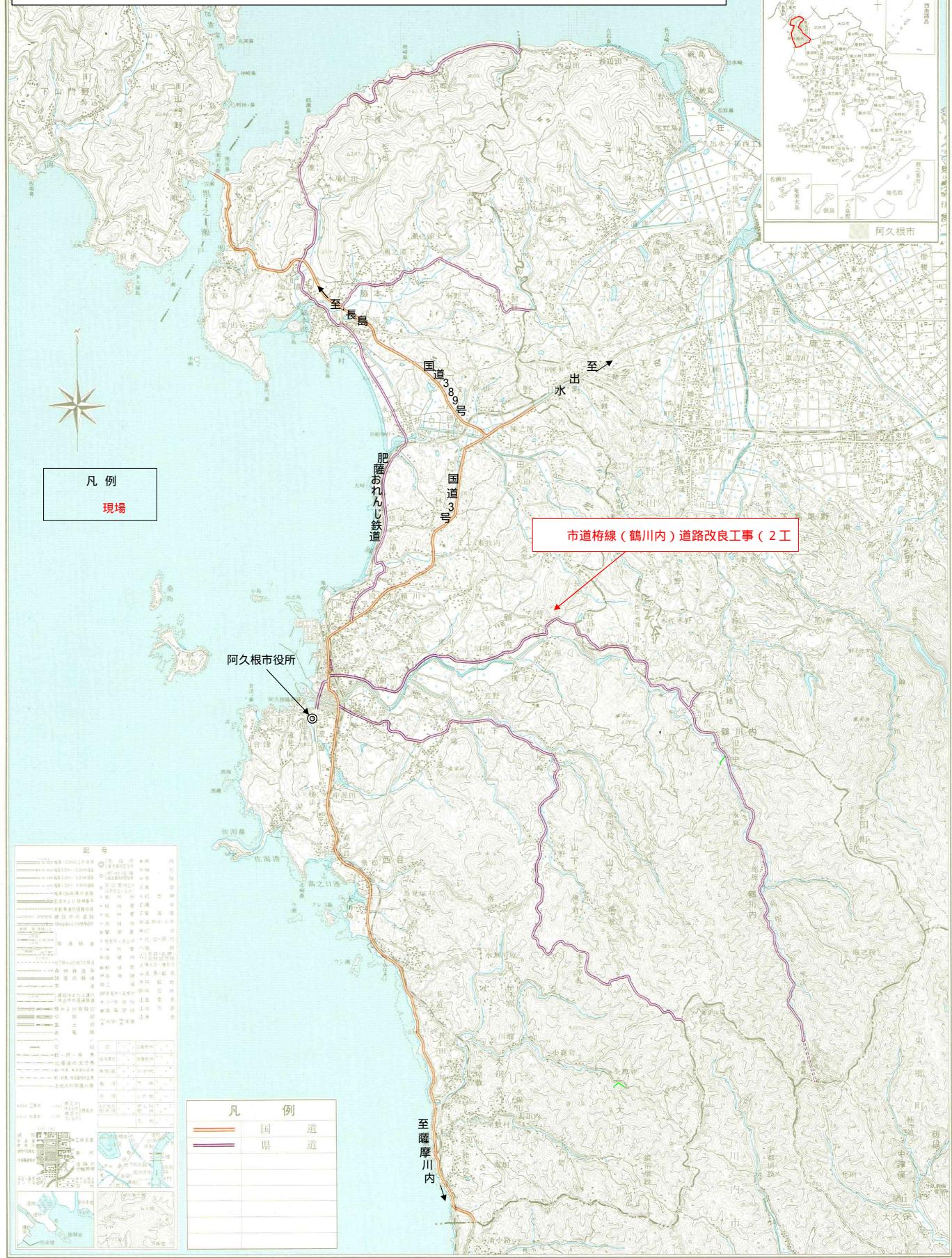
令和8年1月

令和 6 年度版

# 阿久根市全図

1:50,000 地形図

令和7年度 防災・安全交付金事業 市道桙線(鶴川内)道路改良工事(2工区)



# 特記仕様書

## 第1章 総則

### (総則)

第1条 この特記仕様書は、次の工事に適用する。

工事名：令和7年度 防災・安全交付金事業

市道梅線（鶴川内）道路改良工事（2工区）

工事場所：市道梅線 阿久根市鶴川内地内

第2条 この工事は、契約図書及び図面によるほか、この特記仕様書ならびに下記仕様書等その他諸法を遵守し施工しなければならない。

なお、本特記仕様書及び共通仕様書、要綱、指針、示方書（最新版）に記載されていない事項で疑義が生じた場合は、別紙「工事打合簿」により監督職員（以下「甲」という。）と協議し、かつその指示に従うこと。

- (1) 土木工事共通仕様書（鹿児島県土木部制定）
- (2) 土木工事施工管理基準（鹿児島県土木部制定）
- (3) 土木請負工事必携（鹿児島県土木部制定）
- (4) 道路事業の手引き（鹿児島県土木部制定）
- (5) コンクリート標準示方書（土木学会制定）
- (6) 建設副産物適正処理推進要綱＜改定＞（国土交通省）
- (7) 土木工事安全施工技術指針（国土交通省大臣官房技術調査課）
- (8) その他関係要綱、指針、示方書等

第3条 この工事の契約数量は、別添「本工事内訳書」とおりとする。

なお、この数量に変更を生じた場合は、甲乙協議のうえ契約変更の対象とする。

ただし、出来形等に係る設計値は図面及び構造物調書のとおりとする。

### (電子納品)

第4条 本工事は、電子納品対象工事とする。電子納品とは、「調査、設計、工事などの各業務段階の最終成果を電子成果品として納品すること」をいう。ここでいう電子成果品とは、「阿久根市電子納品ガイドライン（案）（令和4年1月）」（以下「ガイドライン」という。）に定める基準に基づいて作成した電子データを指す。

#### 【阿久根市ウェブサイト】

ホーム > 市政情報 > 施策・計画 > 土木・建築・交通 > 電子納品

2 ガイドラインに基づき作成した電子成果品は、電子媒体で正本・副本各1部の計2部提出する。電子納品レベル及び成果品の電子化の範囲については、事前協議を行い決定する。

### (技術者)

第5条 請負者は、測量・調査・施工管理・検査のために専属して経験のある技術者を常置し、監督職員の指示に応じなければならない。

#### (監理技術者等の専任を要しない期間)

- 第6条 請負契約の締結後、現場施工に着手するまでの期間（現場事務所の設置、資機材の搬入又は仮設工事等が開始されるまでの期間）については、打合せ記録簿により明確となっていることを条件に、主任技術者又は監理技術者の工事現場への専任を要しない。なお、現場施工に着手する日については、請負契約の締結後、監督職員との打合せにおいて定めること。
- 2 工事完成後、検査が終了し、事務手続、後片付け等のみが残っている期間については、主任技術者又は監理技術者の工事現場への専任を要しない。なお、検査が終了した日は、発注者が工事の完成を確認した旨、請負者に通知した日（「工事目的物引受書」等における日付）とする。

#### (配置技術者等の途中交代)

- 第7条 配置技術者の途中交代が認められる場合としては、主任技術者又は監理技術者の死亡、傷病、退職等、真にやむを得ない場合の他、下記に該当する場合である。
- (1) 請負者の責によらない理由により工事中止又は工事内容の大幅な変更が発生し、工期が延長された場合
- (2) 橋梁、ポンプ、ゲート等の工場製作を含む工事であって、工場から現地へ工事の現場が移行する時点
- 2 前1項の場合にあっても、請負者と発注者が協議し、工事の継続性、品質確保等に支障がないと認められる場合のみ途中交代が可能となる。

#### (現場代理人の工事現場への常駐を要しない場合)

- 第8条 現場代理人は現場に常駐し、その運営、取締りを行うこととされているが、以下のいずれかの要件を満たす場合に、工事請負契約書第10条第3項の「工事現場における運営、取締り及び権限の行使に支障がない」ものとして取り扱うこととする。ただし、いずれの場合にも連絡が常にとれる体制を確保する必要や現場保全の義務（現場の巡回等）があるため、現場代理人を設置しておくことは必要である。
- (1) 契約締結後、現場事務所の設置、資機材の搬入又は仮設工事等が開始されるまでの期間
- (2) 工事請負契約書第20条により工事が一時中止されている期間
- (3) 橋梁、ポンプ、ゲート、エレベーター等の工場製作を含む工事であって、工場製作のみが行われている期間。また、同一工場内で他の同種工事に係る製作と一元的な管理体制のもとで製作を行うことが可能である場合は、同一の現場代理人が、これらの製作を一括して運営、取締りを行うことができるものとする。
- (4) 前3号に掲げる期間のほか、請負者から工事完成の通知があり、完成検査、事務手続、後片付け等のみが残っているなど、工事現場において作業等が行われていない期間

#### 2 発注者への報告

前1項の要件を満たす場合は、現場代理人の工事現場における常駐は不要とし、他の工事と兼務することを可能とするが、「工事打合簿」等により、工事現場において作業等が行われていない期間を明確にしておくこと。

#### 第9条 現場代理人の兼任

##### 1 現場代理人の兼任を認める工事

現場代理人は、請負契約の的確な履行を確保するため、工事現場の運営、取締りのほ

か、工事の施工及び契約関係事務に関する一切の事項（請負代金の変更、契約の解除等を除く。）を処理する受注者の代理人であるが、次の（）のすべてを満たし、工事現場における運営、取締り及び権限の行使に支障がないと発注者が認めた場合、工事現場の兼任を認めるものとする。

また、主たる工種が区画線工事の場合、次の（）、（）及び（）の全てを満たし、工事現場における運営、取り締まり及び権限の行使に支障がないと発注者が認めた場合は工事現場の兼任を認めるものとする。

なお、専任の主任（監理）技術者と現場代理人を兼務する場合において、専任の技術者配置の特例により他の現場と兼任が認められた工事については、（）、（）の要件を満たすものとし、兼任できる工事は2件までとする。

兼任できる工事は3件までとし、それぞれの工事の請負金額が4,500万円未満であること。ただし、設計変更により、工事の請負金額が4,500万円以上となり、各々の工事における主任（監理）技術者と現場代理人が異なる場合においては、受発注者協議の上、兼任することが出来る。

発注者又は監督員と常に携帯電話等で連絡をとれること。

兼任する工事の相互の移動は、概ね1時間以内であること。

発注者又は監督員が求めた場合には、工事現場に速やかに向かう等の対応を行うこと。

兼任する現場代理人は、必ず担当工事現場のいずれかに常駐するとともに、1日1回以上、担当工事現場を巡回し、現場管理等に当たること。

兼任する現場代理人は、必ず担当する工事現場のいずれに常駐するとともに、それぞれの現場稼働日は重複しないこと。

建築一式工事は、9,000万円

## 2 手続き

現場代理人の兼任を行う場合には、「兼任（変更）申請書」（別紙1）を提出し、発注者の承認を得たのち、必要に応じ、「現場代理人等選任（変更）通知書」により、発注者に通知すること。

なお、各々の工事において、発注者に現場代理人の兼任の承認を得ること。

## 3 受注者に対する措置請求

安全管理の不徹底や現場体制の不備に起因する事故等が発生した場合、建設工事請負契約書第12条に基づき、受注者に対して、必要な措置をとるべきことを請求するものとする。

### （施工体制台帳の作成等について）

第10条 本工事の請負者は、建設工事の一部を下請に付する場合は、施工体制台帳及び添付書類を作成し、工事現場に備え置くとともに、その写しを監督職員に遅滞なく（遅くとも下請工事の着手前までに）提出すること。また、施工体制台帳の記載事項又は添付書類に変更があったときは、その都度、当該変更があった年月日を付記して、変更に関する事項について、作成し提出すること。

### （施工体系図の作成等について）

第11条 本工事の請負者は、工事を施工するために、建設工事の一部または以下のアからエの業務を下請に付する場合は、施工体系図を作成し、工事の期間中、工事現場の工事関

係者が見やすい場所及び公衆の見やすい場所に掲示するとともに、その写しを監督職員に遅滞なく（遅くとも下請工事または業務の着手前までに）提出すること。また、施工体系図の記載事項に変更があったときは、その都度、変更に関する事項について、作成し提出すること。

- ア 伐採及び測量・調査等の工事現場で作業を行う業務
- イ 土砂やコンクリート殻等の運搬のみを行う業務
- ウ 工事現場の警備（交通誘導を含む）を行う業務
- エ その他監督職員が記載を指示した業務等

## 第2章 工事の施工

（国土調査の基準点等測量標識等の保全）

第12条 施工区域内に国土調査の基準点等測量標識等がある場合は、その取り扱いについて監督職員に指示を仰ぐとともに、施工前に設置者と協議すること。

### 第13条 床掘及び切土

切土の法勾配は、設計図書に示した法勾配で仕上げるものとする。監督職員の承認を受けないで、切りすぎた土量の増については、変更契約の対象にしない。

### 第14条 盛土及び埋戻

- 1 盛土は常に肩下がりの横断形を保ち、土羽工を先行してはならない。
- 2 盛土施工中は、常に雨水等による土砂流出を起こさないよう、排水処理を考慮し施工すること。
- 3 埋戻前に漏水等がある場合は、必ず排水した後に、埋戻しをしなければならない。

### 第15条 コンクリート工

コンクリートは下記のとおりとする。

種別	基準強度	スランプ	最大粒径	使用箇所
高炉セメント B種	18N/mm <sup>2</sup>	8±2.5cm	20mm	張りコンクリート工 基礎コンクリート 底版コンクリート

第16条 本工事の施工にあたっての施工条件を下記に明示するので、請負者は、施工計画書の作成及び工事施工時において、十分留意するものとする。

なお、明示した施工条件に変更が生じた場合は、契約変更の対象とする。また、工事実施期間中に発生した施工条件についても、甲・乙協議し契約変更の対象とする。

- 1 工事着手前に地元区長及び地域住民に対して周知を図るとともに、全面通行止めとする場合は、事前に迂回路を表示した看板を設置すること

（管内（県内）建設業者の優先使用）

第17条 請負業者は、工事の一部を下請けに付する場合は、北薩地域振興局管内に主たる営業所を有する者を使用するよう努めることとする。

### (県産資材の優先使用について)

第18条 工事に使用する資材については、県内で産出、生産または製造されたもの(以下「県産資材」という。)の優先使用に努めることとし、さらに、県産資材以外の資材等についても、県内に本店を置く資材業者等から調達するよう努めることとする。

再生切込み碎石については、原則として、かごしま認定リサイクル製品認定制度の認定を受けた製品を使用すること。

資材名	規格	備考
再生切込み碎石 (かごしま認定リサイクル製品)	RC-30, RC-40	下層路盤 基礎碎石他

### 第19条 再生資源利用計画

受注者は、コンクリート、コンクリート及び鉄から成る建設資材、木材、アスファルト混合物等を工事現場に搬入する場合には、法令等に基づき、再生資源利用計画を作成し、施工計画書に含め監督職員に写しを提出しなければならない。

また、受注者は、法令等に基づき、再生資源利用計画を工事現場の公衆が見やすい場合に掲げなければならない。

### 第20条 工事等の施工にあたって要する物品等の調達について

- 1 資材、機械の購入や借入れ等をする場合は、可能な限り阿久根市内業者を優先して活用すること。
- 2 建設現場内における飲食のほか、現場事務所内で必要とされる事務用品等の購入は可能な限り阿久根市内業者から購入すること。

### 第21条 本工事は建設リサイクル法に規定されている特定建設資材及び特定建設資材廃棄物が含まれているので、適正な措置を講ずること。

なお、本工事における特定建設資材の分別解体等・再資源化等については、以下の積算条件を設定しているが、工事請負契約書「6 解体工事に要する費用等」に定める事項は契約締結時に発注者と請負者の間で確認されるものであるため、発注者が積算条件明示した以下の事項と別の方法であった場合でも変更の対象としない。ただし、工事発注後に明らかになった事情により、予定した条件により難い場合は、監督職員と協議するものとする。

#### 分別解体等の方法 (参考)

工程 毎 の 作 業 内 容 ・ 解 体 方 法	工 程	作業内容	分別解体等の方法 (*)
仮設	仮設工事	手作業	
	有 無	手作業・機械作業の併用	
土工	土工事	手作業	
	有 無	手作業・機械作業の併用	
基礎	基礎工事	手作業	
	有 無	手作業・機械作業の併用	
本体構造	本体構造の工事	手作業	
	有 無	手作業・機械作業の併用	
本体付属品	本体付属品の工事	手作業	
	有 無	手作業・機械作業の併用	
その他	その他の工事	手作業	
	有 無	手作業・機械作業の併用	

- \* 「分別解体等の方法」の欄については、該当がない場合は記載の必要はない。  
再資源化等をする施設の名称及び所在地

特定建設資材廃棄物の種類	施設の名称	所在地	運搬距離
コンクリート	(株)ツカサ	阿久根市鶴川内	L=1.7km
アスファルト	(株)西園機動建設	出水市野田町	L=7.4km

- \* 上記 については積算上の条件明示であり、処理施設を指定するものではない。  
なお、請負者の提示する施設と異なる場合においても設計変更の対象としない。  
ただし、現場条件や数量の変更等、請負者の責によるものでない事項についてはこの限りではない。

#### (建設副産物の処理)

第22条 建設工事の施工により発生する指定副産物(コンクリート塊、アスファルトコンクリート塊、建設発生木材、汚泥等、(建設発生土は除く))のうち、コンクリート殻(無筋)については30cm以下に小割りして盛土区間で使用すること。その他については再資源化施設へ搬出すること。また、運搬に先立っては受け入れ条件等を確認し、発注者に報告するものとする。

なお、積算に際しては、下記の条件により積算している。

- (1) 受入場所：鹿児島県阿久根市鶴川内 (株)ツカサ
- (2) 受入れ時間帯：9時00分～17時00分  
コンクリート殻
  - (1) 受入場所：鹿児島県出水市野田町 (株)西園機動建設
  - (2) 受入れ時間帯：8時00分～17時00分  
アスファルト殻

#### 2 再生資材の利用

請負者は下記の資材の使用に際し、再生資材を利用すること。

資 材 名	規 格	備 考
再生加熱アスファルト混合物	密粒度As	表層
"	RC - 30、40	路盤工及び基礎工

なお、使用に際し、「プラント再生舗装技術指針」等を遵守すること。

- 3 工事発注後にやむを得ない事情により上記の指定により難い場合は、監督職員と協議の上、その指示によること。

#### 第23条 再生資源利用促進計画

受注者は、建設発生土、コンクリート塊、アスファルト・コンクリート塊、建設発生木材、建設発生汚泥または建設混合廃棄物等を工事現場から搬出する場合には、法令等に基づき、再生資源利用促進計画を作成し、施工計画書に含め監督職員に写しを提出しなければならない。

また、受注者は、法令等に基づき、再生資源利用促進計画書を工事現場の公衆が見やすい場所に掲げなければならない。

#### 第24条 産業廃棄物管理票(マニフェスト)の提出

本工事の施工により発生する産業廃棄物については、処分状況等の記録( E 票の写し及び産業廃棄物管理票(マニフェスト)総括表(別添様式1))を工事完成図書に添付すること。

なお、工事完了時点で最終処分が完了せず、E票が処分業者より返送されていない場合は、A票、B2票及びD票のうち直近に返送されたものの写しを添付すること。

ただし、この場合においても、最終処分が完了し、E票が処分業者より返送され次第、直ちに同票の写しを提出すること。

#### （産業廃棄物税）

第25条 本工事により発生する建設廃棄物のうち、焼却施設及び最終処分場に搬入する産業廃棄物には、産業廃棄物税が課税されるので適正に処理すること。

#### （建設発生土の処理）

第26条 本工事の施工により発生する建設発生土は、下記の場所に搬出すること。

- (1) 受入場所の名称：(有)尾崎技研
  - (2) 受入場所の所在地：山下 1809-2 外 22 筆
  - (3) 受入時間帯：8 時 30 分～17 時 00 分
  - (4) 仮置き等：必要な場合は、その場所を明示する。
  - (5) 搬出土の土質：砂質土質
  - (6) 搬出土量：約 5 m<sup>3</sup>
  - (7) 搬出距離、時間：3.8 km (片道)、約 6 分
- 2 「再生資源利用促進計画書」を作成し、施工計画書に含めて提出するとともにその内容を発注者に説明すること。
  - 3 再生資源利用促進計画を工事現場の見やすい場所に掲げること。
  - 4 再生資源利用促進計画の記載事項に変更が生じた場合は、速やかに変更し、その内容を発注者に報告すること。
  - 5 工事完成後、速やかに再生資源利用促進計画の実施状況の記録及び「建設発生土受領書」を完成書類に含めて提出すること。
  - 6 再生資源利用促進計画及びその実施状況の記録を工事の完成後 5 年間保存すること。
  - 7 土質試験が必要な場合は、試験項目や回数について搬出先と双方協議し決定すること。
  - 8 工事発注後にやむを得ない事情により上記の指定により難い場合は、監督職員と協議の上、その指示によること。

#### （過積載等の防止）

第27条 ダンプトラック等による過積載等の防止について以下のことを遵守すること。

- (1) 工事用資機材等の積載超過のないようにすること。
- (2) 過積載を行っている資材納入業者から、資材を購入しないこと。
- (3) 資材等の過積載を防止するため、資材の購入等に当たっては、資材納入業者等の利益を不当に害することがないようにすること。
- (4) さし枠の装着又は物品積載装置の不正改造をしたダンプカーが、工事現場に出入りすることがないようにすること。
- (5) 「土砂等を運搬する大型自動車による交通事故の防止等に関する特別措置法」(以下法という)の目的に鑑み、法第 12 条に規定する団体等の設立状況を踏まえ、同団体等への加入者の使用を促進すること。
- (6) 下請契約の相手方又は資材納入業者を選定するに当たっては、交通安全に関する配慮に欠けるもの又は業務に関しダンプトラック等によって悪質かつ重大な事故を発生させたものを排除すること。
- (7) 第 1 号から第 6 号のことにつき、下請契約における請負者を指導すること。

#### (支給材料の引渡し)

第28条 境界柱については支給する。規格、数量、引渡場所は下記のとおりである。

- (1) 規格 : 120×120×1,000 (1本当たり約36kg)
- (2) 数量 : 11本
- (3) 引渡場所 : 阿久根市資材置場 (現場まで約7.3km)

#### (路上工事縮減期間)

第29条 「鹿児島県域の路上工事縮減に関する行動計画」により、緊急対応等やむを得ない工事及び一時的な通行規制解除が困難な工事を除き、原則として路上工事(既に供用中の道路上で行われる、道路管理者及び占用企業者が行う通行規制を伴う工事)を中止することとする。工事中止期間については、鹿児島県のホームページにより確認すること。

### 第3章 その他

#### (暴力団関係者による不当介入を受けた場合の措置)

第30条 阿久根市が発注する建設工事等(以下「市工事等」という。)において、暴力団関係者による不当要求又は工事妨害(以下「不当介入」という。)を受けた場合は、断固としてこれを拒否するとともに、その旨を遅滞なく市(発注者)及び警察に通報すること。市工事等において、暴力団関係者による不当介入を受けたことにより工程に遅れが生じる等の被害が生じた場合は、市(発注者)と協議を行うこと。

#### (ヤンバルトサカヤステのまん延防止)

第31条 ヤンバルトサカヤステのまん延を防止するため、当該現場での土壤や植物等の搬出入に当たっては、別添「ヤンバルトサカヤステのまん延防止対策について」を参考に、十分注意を払うとともに、ヤンバルトサカヤステの棲息が確認された場合は、まん延防止対策を講ずる必要があるため、棲息状況等の調査を行い、監督職員に報告すること。

#### (週休2日)

第32条 本工事は、「週休2日」試行工事(受注者希望型)の対象である。

- 2 試行に当たっては、『「週休2日」試行工事実施要領』に基づき行うものとする。
- 3 実施要領は、阿久根市ホームページから取得できる。

#### (工期等の取扱いについて)

第33条 本工事は、繰越しを予定しており、完了工期については、議会承認が得られた場合に変更契約を行うものとする。

- 2 繰越承認後の完了工期は、125日間を予定している。
- 3 「工事標示板」等に工期を標示する場合は、監督職員と協議の上、当初は前項の工期を考慮した完了予定工期に「(予定)」を付して標示するものとし、契約変更後速やかに変更後の工期に訂正するものとする。

#### (環境改善実施要領について)

第34条 本工事の実施にあたっては、「環境改善実施要領(工事現場編)」に基づき、受発注者相互に協力し、取り組むものとする。

## 【別添】

### ヤンバルトサカヤステのまん延防止対策について

#### 1 土・樹木等の措置

- (1)発生地区からの搬出を極力抑えることを原則とする。
- (2)廃棄樹木等については、一般廃棄物、産業廃棄物が取扱いが可能な焼却施設で焼却処理する。

一般廃棄物：市町村の所管する焼却施設、業の許可を有している民間の焼却施設  
産業廃棄物：業の許可を有している民間の焼却施設（産業廃棄物税が発生します。）

#### 2 工事区域周辺部の措置

周辺部への拡散を防止するため、周辺部に薬剤散布等の措置を行う。

#### 3 やむを得ず、土・樹木等を発生地区から搬出する場合の措置

- (1)薬剤処理・薰蒸処理後、搬出する。
- (2)薬剤処理の困難な農作物等の搬出の場合は、付着土壌の除去、目視除去後、搬出する。

#### 4 発生地区に搬入した建設機材や農・林業工作機械の措置

付着土壌の除去並びに薬剤処理後、搬出する。

#### 5 未発生地区での措置

発生地区からの土・樹木等の搬入や農・林業工作機械の移動等があった場合は、上記1～3の措置が講じられているかを確認する。

奄美群島以外でヤンバルトサカヤステの発生が確認されている地区

- H 1 1：南九州市（旧頴娃町、旧知覧町）、
- H 1 4：指宿市（旧山川町）、屋久島町（旧屋久町）
- H 1 5：鹿児島市（旧吉田町）、日置市（旧吹上町）、枕崎市
- H 1 6：鹿児島市
- H 1 7：指宿市
- H 2 2：出水市、南さつま市
- H 2 5：霧島市、阿久根市
- H 2 6：鹿屋市、姶良市
- H 2 9：長島町
- R 0 3：西之表市、中種子町、錦江町
- R 0 4：肝付町、薩摩川内市、いちき串木野市、南大隅町
- R 0 6：大崎町
- R 0 7：志布志市

(別紙報告書)

# 安全・訓練等の実施状況報告書

(別紙1)

## 工事打合簿

発議者	発注者	請負者	発議年月日	令和 年 月 日
発議事項	指示 協議 通知 承諾 提出 報告 届出	その他( )		
工事名		請負者名		

(内 容)

添付図 葉、そのた添付図書 受領書1式

処理・回答	発注者	上記について 指示 承諾 協議 通知 受理 します。 変更契約の対象とするので、別途変更指示書にて通知します。 緊急をするものであるため、工事打合簿により指示します。 併せて、変更契約の対象となるので、別途変更指示書にて通知します。 その他( )					
		監督職員	令和 年 月 日				
請負者		上記について 了解 協議 提出 報告 届出 します。 その他( )					
		現場代理人	令和 年 月 日				

課長	技術補佐	総括監督員	監督員

現場代理人	主任技術者

## 材料使用承認願

## 工 事 名

請負業者名

工 期

現 場 代 理 人

路線（河川名）

## 總括監督員

## 工事箇所名

## 監督員

契約担当者

殿

請負者  
商号又は名称  
代表者の氏名

### 現場代理人の兼任（変更）申請書

下記工事について、現場代理人を兼任したいので（変更）申請します。

なお、両工事の施工に当たっては、関係法令等を遵守し、安全管理及び工程管理に留意します。

記

①兼任する工事 (県土木部工事)	主 任 技 術 者		
	現 場 代 理 人		
	工 事 名		
	工 事 場 所		
	工 期		
	請負金額(税込み)		
	現場代理人不在の際 の緊急連絡先	氏 名	
	連絡先		
②兼任する他の工事	主 任 技 術 者		
	現 場 代 理 人		
	工 事 名		
	工 事 場 所		
	工 期		
	請負金額(税込み)		
	発注機関名		
監督員氏名			
発注機関の連絡先			
③兼任する他の工事	主 任 技 術 者		
	現 場 代 理 人		
	工 事 名		
	工 事 場 所		
	工 期		
	請負金額(税込み)		
	発注機関名		
監督員氏名			
発注機関の連絡先			
工事現場の相互の 距離・移動時間	①-②	km	分
	①-③	km	分
	②-③	km	分

○添付書類：兼任する他の工事の当初契約書（写し）（※契約前の工事については後日提出）  
○兼任する他の工事について、兼任の承認をうけていることがわかる書類の写しを後日提出すること

## 樣式 1

## 産業廃棄物管理票(マニフェスト)総括表

年 月 日

### 工 事 名 :

### 工 事 場 所 :

請負者名：

---

現場代理人氏名：

- 1 廃棄物の品目毎に作成すること。
  - 2 収集業者と運搬業者、中間処理業者と最終処分業者が異なる等の場合は、適宜項目を追加し作成すること。
  - 3 E票が処分業者より返送されていない場合は、直近に返送された管理票の確認日を備考欄に記載すること。

## 「認定証」サンプル

第4号様式（第6条関係）

認定番号 鹿児認第 [ ] 号	
かごしま認定リサイクル製品認定証	
製品名：RC-40 (品目：土木建築関係製品)	
製造者：株式会社 [ ]	
所在地 [ ]	
法人代表者 代表取締役 [ ]	
上記の製品は、かごしま認定リサイクル製品認定制度実施要綱第6条により認定された製品であることを証する。	
令和元年10月7日	
鹿児島県知事 三反園 訓	
	
認定の年月日	令和元年10月7日
認定の有効期限	令和7年3月31日
製造事業所及び所在地	[ ]
製品の原材料となる産業廃棄物の種類	がれき類
配合の比率	コンクリート塊100%
審査に用いた品質基準	鹿児島県土木工事共通仕様書（「第2編材料編 第2章土木工事材料 第3節骨材 2-2-3-3アスファルト舗装用骨材」及び「第3編土木工事共通編 第2章一般施工 第6節一般舗装工 3-2-6-3アスファルト舗装の材料」の再生碎石及び下層路盤材の適合条件）
主な用途	路盤材、基礎材、裏込材、埋戻材
その他	認定リサイクル製品の製造・加工の工程については、鹿児島県のホームページ及び一般社団法人鹿児島県産業資源循環協会のホームページにおいて掲載

【認定制度担当部署】  
鹿児島県環境林務部  
廃棄物・リサイクル対策課  
(リサイクル推進係)

(受領書記載例)

令和〇年〇〇月〇〇日

(搬出元)

株式会社 ○○○建設  
○○ ○○ 殿

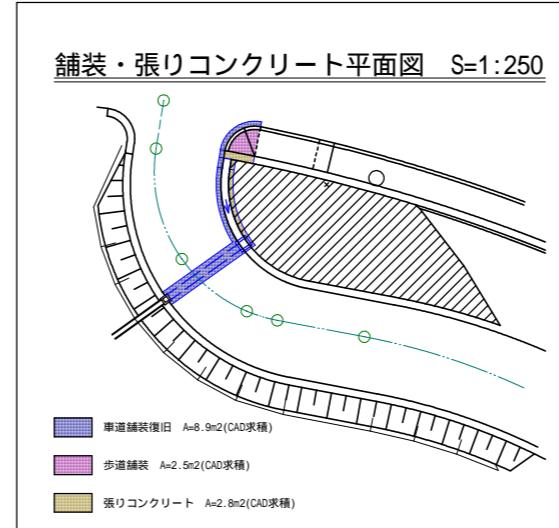
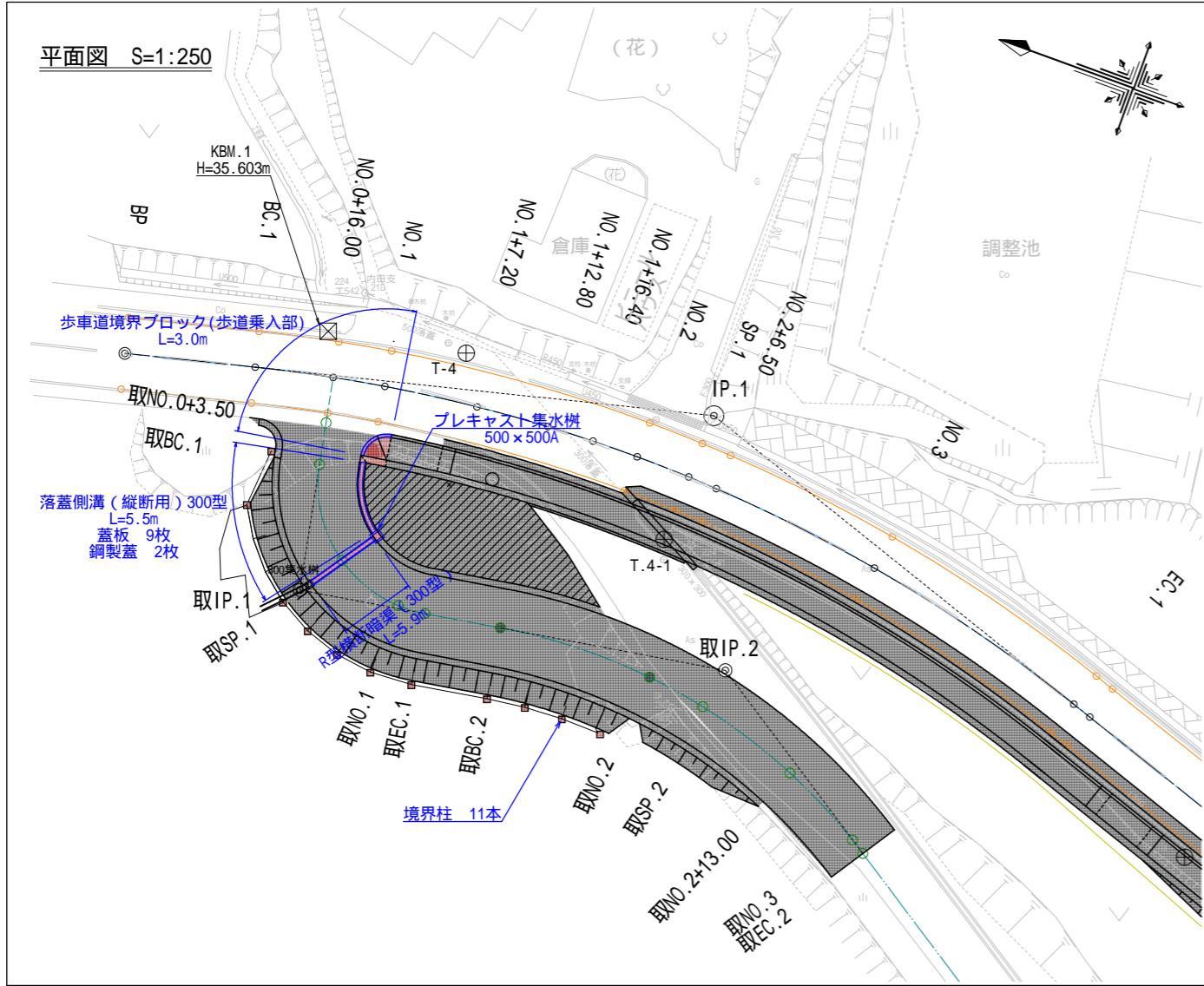
(搬出先)

●●●●●処分場  
代表取締役 ●● ●●●

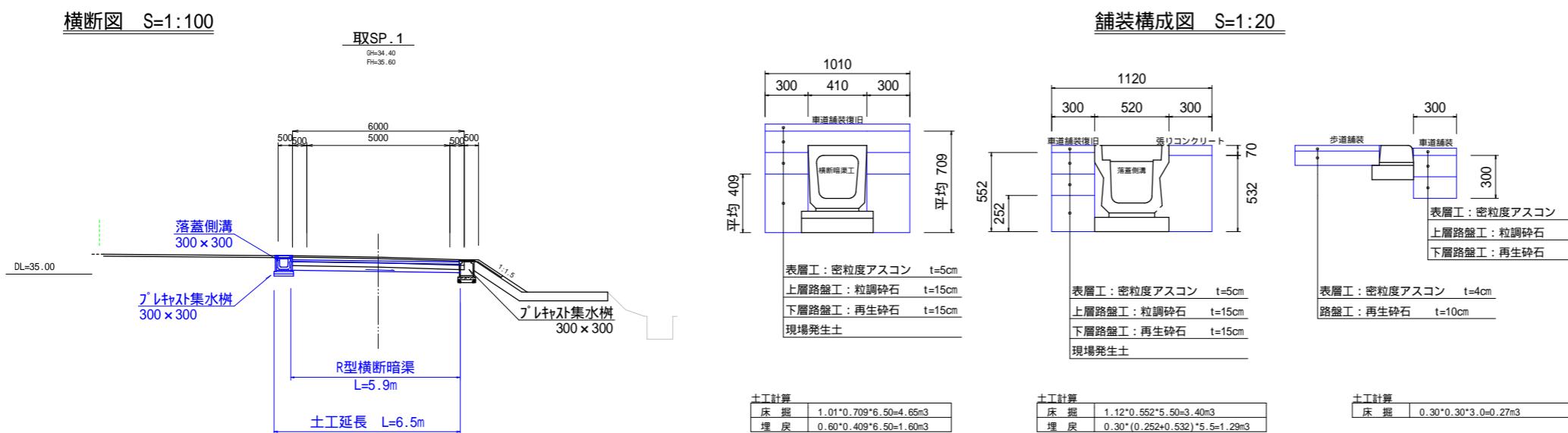
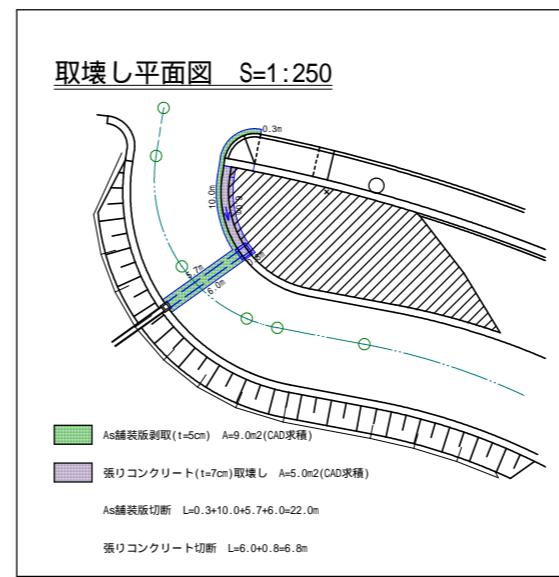
## 建設発生土受領書

- 1 搬出先の名称及び所在地 : ●●●●●処分場  
鹿児島県●●●市〇〇〇町〇〇番地●地内
- 2 搬出先の管理者の商号、名称 : 株式会社 ○○○○○
- 3 搬出元の名称及び所在地 : 道路改築工事 (●●工区)  
鹿児島県●●●市〇〇〇町〇〇番地●地内
- 4 土砂の搬出量 : 第1種建設発生土 約〇〇,〇〇〇m<sup>3</sup>
- 5 搬入が完了した日 : 令和〇年〇〇月〇〇日

# 令和7年度 防災・安全交付金事業 市道桙線（鶴川内）道路改良工事（2工区）S=各図参照



名 称	規 格	計 画 式		1.0式当り 数量 単位
		数量	単位	
作業土工	床掘	4.65+3.40+0.27=8.32		8.3 m <sup>3</sup>
	埋戻	1.60+1.29=2.89		2.9 m <sup>3</sup>
	発生土	8.3-2.9+0.9=5.08		5.1 m <sup>3</sup>
張コンクリート	コンクリート t=7.0cm	平面図より		2.8 m <sup>2</sup>
	縦断側溝	300×300		5.5 m
	蓋板 300用 T-25			9.0 枚
	鋼製蓋 300用 T-25			2.0 枚
横断暗渠	R型 300用 T-25			5.9 m
プレキャスト集水構	500×500A T-25			1.0 基
	As舗装版 剥取(t=5cm)			9.0 m <sup>2</sup>
	As舗装版 切断(t=5cm)			22.0 m
取壊し工	張りコンクリート 取壊し(t=7cm)	5.0×0.07=0.35		0.4 m <sup>3</sup>
	張りコンクリート 切断(t=7cm)			6.8 m
歩道境界	歩道乗入部			3.0 m
	表層 密粒度As			8.9 m <sup>2</sup>
車道舗装	上層路盤 M-40 t=15cm			8.9 m <sup>2</sup>
	下層路盤 RC-40 t=15cm			8.9 m <sup>2</sup>
	表層 密粒度As			2.5 m <sup>2</sup>
歩道舗装	下層路盤 RC-30 t=10cm			2.5 m <sup>2</sup>
	境界柱			11.0 本
ガードパイプ	転落防止柵 標準型 4段ビーム			66.0 m



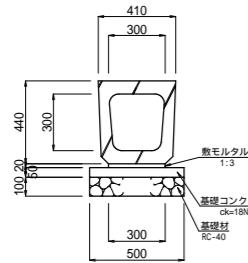
側溝等の設置高さについては、現地測量の上監督員と協議すること。

## 実施設計図

阿久根市	
工事名	令和7年度 防災・安全交付金事業 市道桙線（鶴川内）道路改良工事（2工区）
河川路線名	市道桙線
工事箇所	阿久根郡 鶴川内地内
図面種類	平面図 横断図 舗装構成図 他
縮尺	S=各図参照
図面番号	全 2 葉 第 1 号

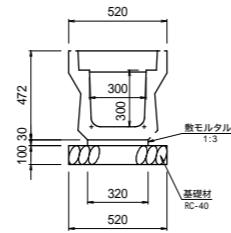
# 令和7年度 防災・安全交付金事業 市道桙線（鶴川内）道路改良工事（2工区）S=各図参照

横断暗渠工 S=1:20  
R型 300×300



材料表(300×300)					
名 称	概 要	計 算 式	数 量	単 位	
躯 体		300×300×2000 W=432kg	10.00	m	
基 础 材	t=100mm	0.50×10.00	5.00	m <sup>2</sup>	
基 础 コンクリート	ck=18N/mm <sup>2</sup>	0.50×0.05×10.00	0.25	m <sup>3</sup>	
同 上 型 枠		0.05×10.00×2	1.00	m <sup>2</sup>	
敷 モルタル	1:3	0.30×0.02×10.00	0.06	m <sup>3</sup>	

落蓋側溝 S=1:20  
(縦断用) 300×300



平面図 S=1:500

